

## 平成 30 年度 第 2 回 二宮町子ども・子育て会議 次第

日時 : 平成 31 年 3 月 8 日 (金)  
10 時 00 分より

場所 : 二宮町町民センター 3 B クラブ室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 題

(1) 二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査結果について

資料 1 - 1

資料 1 - 2

(2) 二宮町子ども・子育て支援事業計画進捗状況について

資料 2

資料 3

(3) その他

資料 4

### 4 閉 会

#### 【配布資料等】

資料 1 - 1 二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 (就学前のお子さん対象)

資料 1 - 2 二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学生対象)

資料 2 二宮町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

#### 【当日配布資料】

資料 3 子ども・子育て支援給付の量の見込みと提供体制の確保

資料 4 子育てサロン移転と民間学童の新設について

・二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 結果速報

・アンケート調査原本

二宮町子ども・子育て会議委員名簿

平成31年3月8日

	氏名	選出区分	所属等	条例第3条
1	やました ふう江 山下 房江	公募		子どもの保護者
2	よしの ともみ 吉野 智美	公募		子どもの保護者
3	いしい まい 石井 真依	公募		子どもの保護者
4	はやし ゆかり 林 ゆかり	公募		子どもの保護者
5	おかの としひこ 岡野 敏彦	二宮町PTA連絡協議会	一色小学校PTA 会長	子どもの保護者
6	かとう まさひろ 加藤 匡宏	学童保育運営者	社会福祉法人 寿考会	教育・保育等の関係者
7	みずしま いっきょう 水島 一恭	二宮町私立幼稚園協会	梅の木幼稚園 園長	教育・保育等の関係者
8	そうま まさあき 相馬 正寛	二宮町保育会	二宮保育園 園長	教育・保育等の関係者
9	ふじた かずひと 藤田 和人	小学校	山西小学校 教頭	教育・保育等の関係者
10	こぐち あいこ 小口 愛子	二宮町地区長連絡協議会	百合が丘3丁目地区長	地域活動の関係者
11	やまなか みゆき 山中 美由紀	二宮町民生委員児童委員協議会	主任児童委員	地域活動の関係者
12	いで まりこ 井出 真理子	学識経験者		その他町長が必要と認める者
13	おぐら あつし 小椋 淳喜	二宮町健康福祉部長		その他町長が必要と認める者

# 二宮町 子ども・子育てに関する アンケート調査（就学前のお子さん対象）

## 単純集計表

標本数	回答者数	有効 回収率
800	512	64.0%

- 上段の数値が件数, 下段の数値は比率(%)を表しています。
- 比率(%)はすべて「調査数」を基数として算出しています。  
表示は小数点第2位で四捨五入し、第1位までとなっています。  
そのため比率の合計が100%を上下する場合があります。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる質問(複数回答)でも  
比率は同様に算出しているため、回答合計は回答者数(100%)を超えます。

調査数	問 1 居住地区																				
	一色	緑が丘	百合が丘1丁目	百合が丘2丁目	百合が丘3丁目	中里	元町北	元町南	富士見が丘1丁目	富士見が丘2丁目	富士見が丘3丁目	松根	上町	中町	下町	梅沢	越地	茶屋	釜野	川匂	無回答
512	16	15	14	9	13	65	48	36	10	23	5	10	30	14	66	41	15	27	24	11	20
100.0	3.1	2.9	2.7	1.8	2.5	12.7	9.4	7.0	2.0	4.5	1.0	2.0	5.9	2.7	12.9	8.0	2.9	5.3	4.7	2.1	3.9

調査数	問 2 子どもの年齢（平成30年4月時点）							調査数	問 3 兄弟姉妹人数				調査数	問 3 末子の年齢（ひとりっ子除く）						調査数	問 4 回答者			調査数	問 5 回答者の関係			
	0歳 （平成30年4月以降生まれを含む）	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答		1人 （ひとりっ子）	2人	3人以上	無回答		0歳 （平成30年4月以降生まれを含む）	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		無回答	母親	父親		その他	配偶者がいる	配偶者はいない	無回答
512 100.0	132 25.8	87 17.0	91 17.8	73 14.3	71 13.9	56 10.9	2 0.4	512 100.0	208 40.6	212 41.4	80 15.6	12 2.3	292 100.0	66 22.6	41 14.0	47 16.1	33 11.3	36 12.3	31 10.6	38 13.0	512 100.0	465 90.8	47 9.2	-	512 100.0	476 93.0	32 6.3	4 0.8

調査数	問 6 主な子育て担当者					調査数	問 7 子どもに預けられる人					調査数	問 7-1 祖父母もいる環境か							調査数	問 7-2 友人・知人の状況							
	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他		日常的に祖父母等の親族にみてもら	緊急時にもしくは用事の際には祖父母	親族にみてもら	日常的に子どもをみてもら	緊急時にもしくは用事の際には子ども		いずれもない	無回答	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい		祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい	祖父母等の親族の身体的負担が大きい
512 100.0	283 55.3	221 43.2	-	6 1.2	2 0.4	512 100.0	153 29.9	311 60.7	10 2.0	60 11.7	59 11.5	8 1.6	425 100.0	202 47.5	109 25.6	118 27.8	109 25.6	36 8.5	19 4.5	2 0.5	63 100.0	31 49.2	3 4.8	11 17.5	15 23.8	2 3.2	6 9.5	4 6.3

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>

◆子どもと家族の状況について

調査数	問 8 子育て（教育を含む）に関する相談先			問 8 - 1 子育て（教育を含む）に関する相談先											
	問を気軽に相談できる人がいる／場所がある	子育て（教育を含む）に関する相談先がない／場所がない	（教育）に関する相談先がない／場所がない	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育てサロン	保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	町役場	その他	
512	467	18	27	467	386	359	52	69	98	86	93	2	76	5	15
100.0	91.2	3.5	5.3	100.0	82.7	76.9	11.1	14.8	21.0	18.4	19.9	0.4	16.3	1.1	3.2

◆保護者の就労状況について

調査数	問 9 就 労 状 況 (1) 母 親								調査数	問 9 就 労 状 況 (2) 父 親								調査数	問 9 - 1 就 労 日 数 (1) 母 親																										
	フルタイム （1週5日程度・1日8時間以上） （1週5日程度・1日8時間未満）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間未満）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）		フルタイム （1週5日程度・1日8時間以上） （1週5日程度・1日8時間未満）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間未満）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）		パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間以上） （1週5日程度・1日8時間未満）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間未満）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間以上） （1週5日程度・1日8時間未満）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間未満）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間以上） （1週5日程度・1日8時間未満）	フルタイム （1週5日程度・1日8時間未満）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）	パート・アルバイト等 （「フルタイム」以外）
512 100.0	115 22.5	55 10.7	110 21.5	4 0.8	213 41.6	11 2.1	4 0.8	480 100.0	445 92.7	5 1.0	3 0.6	-	-	5 1.0	-	22 4.6	284 100.0	9 3.2	11 3.9	26 9.2	38 13.4	179 63.0	16 5.6	1 0.4	4 1.4																				

調査数	問 9 - 1 就 労 時 間 (1) 母 親												調査数	問 9 - 1 就 労 日 数 (2) 父 親							
	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答		週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
284 100.0	5 1.8	9 3.2	18 6.3	31 10.9	44 15.5	61 21.5	59 20.8	20 7.0	22 7.7	3 1.1	4 1.4	8 2.8	461 100.0	-	-	4 0.9	6 1.3	324 70.3	93 20.2	14 3.0	20 4.3

調査数	問 9 - 1 就 労 時 間 ( 2 ) 父 親												調査数	問 9 - 2 家 を 出 る 時 間 ( 1 ) 母 親										
	3 時間未満	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間	9 時間	10 時間	11 時間	12 時間以上	無回答		4 時台以前	5 時台	6 時台	7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台以降	無回答
461 100.0	1 0.2	-	1 0.2	1 0.2	2 0.4	13 2.8	110 23.9	69 15.0	95 20.6	47 10.2	90 19.5	32 6.9	284 100.0	1 0.4	2 0.7	12 4.2	110 38.7	105 37.0	32 11.3	6 2.1	-	2 0.7	3 1.1	11 3.9

調査数	問 9 - 2 帰 宅 時 間 ( 1 ) 母 親													調査数	問 9 - 2 家 を 出 る 時 間 ( 2 ) 父 親										
	8 ~ 16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時台	22 時台	23 時台	0 時台	1 時台	2 時台	3 ~ 7 時台	無回答		4 時台以前	5 時台	6 時台	7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台以降	無回答
284 100.0	64 22.5	72 25.4	81 28.5	23 8.1	15 5.3	4 1.4	1 0.4	1 0.4	2 0.7	-	1 0.4	10 3.5	10 3.5	461 100.0	3 0.7	29 6.3	118 25.6	168 36.4	77 16.7	17 3.7	7 1.5	2 0.4	1 0.2	6 1.3	33 7.2



調査数	問 9 - 2 帰宅時間 (2) 父親													調査数	問 9 - 3 フの (1) (希望親)						調査数	問 9 - 3 フの (2) (希望父親)						調査数	問 9 - 4 希 (1) (母親)				
	8 ~ 16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時台	22 時台	23 時台	0 時台	1 時台	2 時台	3 ~ 7 時台	無回答		フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間) への転換希望がある	フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間) への転換希望はない	パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念することを希望	パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念	フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間) への転換希望がある	フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間) への転換希望はない		パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念することを希望	パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念	子育てや家事などに専念したい (就労先を定めない)	1 年より先、一番下の子どもが (1 年以内) に就労したい	すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい	無回答						
461 100.0	41 8.9	12 2.6	52 11.3	69 15.0	90 19.5	78 16.9	49 10.6	29 6.3	-	3 0.7	1 0.2	7 1.5	30 6.5	114 100.0	11 9.6	23 20.2	65 57.0	4 3.5	11 9.6	3 100.0	-	-	1 33.3	-	2 66.7	224 100.0	42 18.8	130 58.0	38 17.0	14 6.3			

調査数	問 9 - 4 末子の年齢による就労意向 (1) 母親											調査数	問 9 - 4 希 (1) (母親)		調査数	問 9 - 4 パート等の就労日数 (1) 母親					調査数	問 9 - 4 パート等の就労時間 (1) 母親					
	0 ~ 2 歳	3 ~ 4 歳	5 ~ 6 歳	7 ~ 8 歳	9 ~ 10 歳	11 ~ 12 歳	13 ~ 14 歳	15 ~ 16 歳	17 ~ 18 歳	19 歳以上	無回答		フルタイム	パート・アルバイト等 (フルタイム以外)		週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日以上		3 時間以内	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間以上
130 100.0	7 5.4	48 36.9	20 15.4	35 26.9	13 10.0	3 2.3	-	-	-	-	4 3.1	38 100.0	8 21.1	30 78.9	30 100.0	-	1 3.3	13 43.3	11 36.7	5 16.7	30 100.0	1 3.3	12 40.0	10 33.3	6 20.0	1 3.3	-

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>

◆保護者の就労状況について

調査数	問 9 - 4 就労希望(2) 父親				調査数	問 9 - 4 末子の年齢による就労意向 (2) 父親											調査数	問 9 - 4 パートタイム、アルバイト等の希望する日数 (2) 父親					調査数	問 9 - 4 パートタイム、アルバイト等の希望する時間 (2) 父親						
	子育てや家事などに専念したい(就定はない)	1年より先に就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	無回答		0~2歳	3~4歳	5~6歳	7~8歳	9~10歳	11~12歳	13~14歳	15~16歳	17~18歳	19歳以上	フルタイム		パートタイム(「以外」)	週1日	週2日	週3日	週4日		週5日以上	3時間以内	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上
5 100.0	-	-	1 20.0	4 80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

調査数	問 10 定期的な保育事業の有無			調査数	問 10 - 1 平日の教育・保育事業の利用施設													調査数	問 10 - 2 平日の教育・保育事業の利用状況 ①現在							
	利用している	利用していない	無回答		幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	1週当たり1日		1週当たり2日	1週当たり3日	1週当たり4日	1週当たり5日	1週当たり6日	1週当たり7日	無回答	
512 100.0	295 57.6	215 42.0	2 0.4	295 100.0	128 43.4	32 10.8	151 51.2	2 0.7	-	-	5 1.7	2 0.7	3 1.0	-	2 0.7	7 2.4	295 100.0	2 0.7	1 0.3	5 1.7	7 2.4	258 87.5	15 5.1	-	7 2.4	

◆保護者の就労状況について

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ①現在																
	1時間未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間以上	無回答
295	-	2	-	-	14	74	31	16	47	47	35	17	-	-	-	-	12
100.0	-	0.7	-	-	4.7	25.1	10.5	5.4	15.9	15.9	11.9	5.8	-	-	-	-	4.1

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ①現在 / 開始時間																	
	6時台以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
295	-	45	107	118	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
100.0	-	15.3	36.3	40.0	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.8

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ①現在/終了時間																	
	6時台以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
295 100.0	-	-	1 0.3	-	-	2 0.7	-	6 2.0	93 31.5	14 4.7	45 15.3	63 21.4	50 16.9	4 1.4	-	-	-	17 5.8

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ②希望							
	1週当たり1日	1週当たり2日	1週当たり3日	1週当たり4日	1週当たり5日	1週当たり6日	1週当たり7日	無回答
295 100.0	1 0.3	1 0.3	2 0.7	5 1.7	183 62.0	14 4.7	4 1.4	85 28.8

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ②希望																
	1時間未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間以上	無回答
295 100.0	1 0.3	1 0.3	-	-	3 1.0	17 5.8	32 10.8	35 11.9	37 12.5	32 10.8	25 8.5	15 5.1	5 1.7	-	1 0.3	-	91 30.8

◆保護者の就労状況について

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ②希望/開始時間																	
	6時台以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
295 100.0	1 0.3	34 11.5	76 25.8	86 29.2	3 1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95 32.2

調査数	問10-2 平日の教育・保育事業の利用状況 ②希望/終了時間																	
	6時台以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
295 100.0	-	-	1 0.3	-	-	1 0.3	-	1 0.3	17 5.8	36 12.2	45 15.3	53 18.0	34 11.5	6 2.0	4 1.4	1 0.3	-	96 32.5

調査数	問10-3 利用している事業の施設	
	二宮町内	他の市町村
295 100.0	282 95.6	13 4.4

調査数	問10-4 定期的に教育・保育事業を利用している理由							
	子どもの教育や発達のため	在就労している子育て(教育を含む)をしている方	労予定がある/求職中である子育て(教育を含む)をしている方	族・親族などを介護している子育て(教育を含む)をしている方	気や障害がある子育て(教育を含む)をしている方	生である子育て(教育を含む)をしている方	その他	無回答
295 100.0	180 61.0	183 62.0	4 1.4	2 0.7	4 1.4	1 0.3	-	2 0.7

◆保護者の就労状況について

調査数	問10-5 定期的に教育・保育事業を利用していない理由											調査数	問10-5 定期的な教育・保育事業の利用開始年齢							
	利用のため、母親もしくは父親が就労しない(子どもの教育)	子どもの祖父母や親戚の人がみていない	近所の人や父母の友人・知人がみていない	利用したいが、教育・保育事業に空	利用できない	利用したいが、経済的な理由で事業	条件が合わない	利用できる事業がない	利用したいが、事業の質や場所など	子どもがまだ小さいため( )歳	いになつたら利用しようと考えている		その他	無回答	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
215 100.0	116 54.0	12 5.6	-	12 5.6	6 2.8	3 1.4	3 1.4	102 47.4	29 13.5	3 1.4	102 47.4	102 100.0	-	16 7.4	13 6.0	50 23.3	19 8.8	-	4 1.9	3.9

調査数	問11 平日の教育・保育事業の利用意向													調査数	問11-1 保育施設の利用場所			調査数	問11-2 幼稚園の利用を強く希望するか		
	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答		二宮町内	他の市町村	無回答		はい	いいえ	無回答
512 100.0	299 58.4	187 36.5	253 49.4	126 24.6	37 7.2	14 2.7	26 5.1	24 4.7	5 1.0	19 3.7	49 9.6	11 2.1	9 1.8	512 100.0	493 96.3	10 2.0	9 1.8	142 100.0	100 70.4	38 26.8	4 2.8

調査数	問12 幼児教育・保育の無償化が実施された場合、定期的に利用したい事業												
	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
512	277	211	234	98	19	8	15	9	6	23	45	15	34
100.0	54.1	41.2	45.7	19.1	3.7	1.6	2.9	1.8	1.2	4.5	8.8	2.9	6.6

調査数	問13 地域支援の 子育て拠点事業 の利用状況				調査数	問13 利用状況／子育てサロン							調査数	問13 利用状況／子育てサロンの 利用実態の 類似						調査数	問14 地域支援の 子育て事業の 利用意向									
	子育てサロン	その他当該自治体で実施している類	利用していない	無回答		月あたり1～3回	月あたり4～6回	月あたり7～9回	月あたり10～12回	月あたり13～15回	月あたり16回以上	無回答		月あたり1～3回	月あたり4～6回	月あたり7～9回	月あたり10～12回	月あたり13～15回	月あたり16回以上		無回答	利用していないが、今後利用したい	増やしたい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	利用したいとは思わないが、利用日数を増やしたい	利用したいとは思わない	無回答			
512 100.0	117 22.9	124 24.2	376 73.4	11 2.1	117 100.0	82 70.1	20 17.1	2 1.7	5 4.3	1 0.9	5 4.3	2 1.7	124 100.0	28 22.6	10 8.1	1 0.8	-	-	-	-	-	-	-	85 68.5	512 100.0	79 15.4	56 10.9	68 13.3	290 56.6	19 3.7

調査数	問14 利用意向／利用していないが、今後利用したい							調査数	問14 利用意向／すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい							調査数	問14-1 子育てサロンを利用したいと思わない理由								
	月あたり1～3回	月あたり4～6回	月あたり7～9回	月あたり10～12回	月あたり13～15回	月あたり16回以上	無回答		月あたり1～3回	月あたり4～6回	月あたり7～9回	月あたり10～12回	月あたり13～15回	月あたり16回以上	無回答		自宅から遠い	施設の内容や利用方法がわからない	保育所や幼稚園などを、定期的に利用している	自分が施設の利用対象になるのかわからない	子どもの年齢が大きく、室内では遊ばない	施設が混んでいる	施設の雰囲気が合わない	特に利用する必要性を感じない	その他
79 100.0	54 68.4	11 13.9	4 5.1	7 8.9	-	1 1.3	2 2.5	56 100.0	24 42.9	18 32.1	10 17.9	1 1.8	-	1 1.8	2 3.6	290 100.0	32 11.0	21 7.2	146 50.3	9 3.1	87 30.0	7 2.4	30 10.3	111 38.3	53 18.3



	調査数	はい	いいえ	無回答
① ファミリー・サポート・センター	512 100.0	366 71.5	133 26.0	13 2.5
② 地域の子育てサークル	512 100.0	365 71.3	127 24.8	20 3.9
③ マタニティ教室	512 100.0	410 80.1	80 15.6	22 4.3
④ 離乳食講習会	512 100.0	440 85.9	49 9.6	23 4.5
⑤ 「にのはぐ」（子育て世代包括支援センター）	512 100.0	260 50.8	232 45.3	20 3.9
⑥ 子育てサロンでの相談事業	512 100.0	362 70.7	129 25.2	21 4.1
⑦ 保健センター交流事業（でんでんむし、かるがも親子）	512 100.0	406 79.3	82 16.0	24 4.7
⑧ 図書館のおはなし会	512 100.0	451 88.1	42 8.2	19 3.7
⑨ 図書館の託児サービス	512 100.0	356 69.5	140 27.3	16 3.1
⑩ 就学・教育相談	512 100.0	228 44.5	265 51.8	19 3.7
⑪ 病児・病後児保育事業	512 100.0	234 45.7	261 51.0	17 3.3

	調査数	はい	いいえ	無回答
①ファミリー・サポート・センター	512 100.0	38 7.4	438 85.5	36 7.0
②地域の子育てサークル	512 100.0	122 23.8	357 69.7	33 6.4
③マタニティ教室	512 100.0	191 37.3	296 57.8	25 4.9
④離乳食講習会	512 100.0	222 43.4	266 52.0	24 4.7
⑤「にのはぐ」（子育て世代包括支援センター）	512 100.0	63 12.3	417 81.4	32 6.3
⑥子育てサロンでの相談事業	512 100.0	134 26.2	348 68.0	30 5.9
⑦保健センター交流事業（でんでんむし、かるがも親子）	512 100.0	206 40.2	283 55.3	23 4.5
⑧図書館のおはなし会	512 100.0	147 28.7	333 65.0	32 6.3
⑨図書館の託児サービス	512 100.0	28 5.5	447 87.3	37 7.2
⑩就学・教育相談	512 100.0	39 7.6	436 85.2	37 7.2
⑪病児・病後児保育事業	512 100.0	5 1.0	469 91.6	38 7.4

	調査数	はい	いいえ	無回答
①ファミリー・サポート・センター	512 100.0	157 30.7	307 60.0	48 9.4
②地域の子育てサークル	512 100.0	116 22.7	348 68.0	48 9.4
③マタニティ教室	512 100.0	107 20.9	359 70.1	46 9.0
④離乳食講習会	512 100.0	127 24.8	339 66.2	46 9.0
⑤「にのはぐ」（子育て世代包括支援センター）	512 100.0	151 29.5	308 60.2	53 10.4
⑥子育てサロンでの相談事業	512 100.0	196 38.3	273 53.3	43 8.4
⑦保健センター交流事業（でんでんむし、かるがも親子）	512 100.0	148 28.9	318 62.1	46 9.0
⑧図書館のおはなし会	512 100.0	313 61.1	159 31.1	40 7.8
⑨図書館の託児サービス	512 100.0	182 35.5	291 56.8	39 7.6
⑩就学・教育相談	512 100.0	276 53.9	194 37.9	42 8.2
⑪病児・病後児保育事業	512 100.0	249 48.6	223 43.6	40 7.8

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>  
 ◆土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

調査数	問 16 定期的な教育・保育事業の利用意向 ①土曜日				問 16 利用開始時間 ①土曜日																			
	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	ときどき利用したい (月に1~2回)	無回答	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答		
512 100.0	302 59.0	38 7.4	156 30.5	16 3.1	194 100.0	1 0.5	22 11.3	64 33.0	79 40.7	16 8.2	-	-	-	2 1.0	-	-	-	-	-	1 0.5	-	-	-	9 4.6

調査数	問 16 利用終了時間 ①土曜日																	問 16 定期的な教育・保育事業の利用意向 ②日曜・祝日					
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	ときどき利用したい (月に1~2回)	無回答	
194 100.0	-	-	-	-	-	-	4 2.1	2 1.0	7 3.6	31 16.0	41 21.1	48 24.7	43 22.2	8 4.1	1 0.5	-	-	9 4.6	512 100.0	369 72.1	7 1.4	117 22.9	19 3.7

調査数	問16 利用開始時間 ②日曜・祝日																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
124 100.0	1 0.8	11 8.9	40 32.3	47 37.9	16 12.9	-	-	-	1 0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	8 6.5

調査数	問16 利用終了時間 ②日曜・祝日																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
124 100.0	-	-	-	-	-	-	1 0.8	1 0.8	3 2.4	22 17.7	25 20.2	34 27.4	24 19.4	6 4.8	-	-	-	8 6.5

調査数	問16-1 月に1~2回程度利用したい理由					
	とどろき仕事が入るため	ませるため 平日に済ませられない用事をまとめ	親族の介護や手伝いが必要なため	息抜きのため	その他	無回答
185 100.0	118 63.8	58 31.4	6 3.2	52 28.1	25 13.5	2 1.1

調査数	問17 幼稚園・保育所の利用意向		
	利用する必要はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	に数日程度 休みの期間中、とどろき利用したい
128 100.0	40 31.3	13 10.2	75 58.6

調査数	問17 幼稚園の長期の休暇期間中の教育・保育の事業 利用開始時間																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
88	-	1	11	64	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
100.0	-	1.1	12.5	72.7	11.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3

調査数	問17 幼稚園の長期の休暇期間中の教育・保育の事業 利用終了時間																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
88	-	-	-	-	-	-	1	-	16	28	25	10	6	-	-	-	-	2
100.0	-	-	-	-	-	-	1.1	-	18.2	31.8	28.4	11.4	6.8	-	-	-	-	2.3

調査数	問17-1 月に1~2回程利用した理由				
	とどろき仕事が入るため	買い物等の用事をまとめて済ませる	親等親族の介護や手伝いが必要なため	息抜きのため	その他
88	75	37	38	3	42
100.0	49.3	50.7	4.0	56.0	21.3

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>

◆子どもの病気の際の対応について

調査数	問 18 この1年間で普通に病気の事なきか			問 18-1 この1年間の病気やケガの時の対処方法								
	あった	なかった	無回答	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人(同居者を含む)に子どもをみた	父親又は母親のうち就労していない	子どもをみた	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせ	その他	無回答
295	222	65	8	222	68	160	80	53	1	-	4	1
100.0	75.3	22.0	2.7	100.0	30.6	72.1	36.0	23.9	0.5	-	1.8	0.5

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>  
 ◆子どもの病気の際の対応について 問18-1 病気やケガの時の対処日数

	調査数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50 日 以上	無 回 答
1. 父親が休んだ	68 100.0	47 69.1	12 17.6	5 7.4	1 1.5	-	-	-	3 4.4
2. 母親が休んだ	160 100.0	55 34.4	48 30.0	33 20.6	8 5.0	2 1.3	2 1.3	2 1.3	10 6.3
3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもを みてもらった	80 100.0	38 47.5	18 22.5	12 15.0	5 6.3	1 1.3	-	-	6 7.5
4. 父親又は母親のうち就労していない方が 子どもをみた	53 100.0	21 39.6	5 9.4	15 28.3	6 11.3	-	-	-	6 11.3
5. ベビーシッターを利用した	1 100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7. その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-	-	1 25.0



◆子どもの病気の際の対応について

調査数	問18-2 病児・病後児の保育施設等利用意向①			調査数	問18-2 病児・病後児の保育施設等利用意向②							調査数	問18-3 病児保育施設等事業形態																		
	利用したい	利用したいとは思わない	無回答		年1~4日	年5~9日	年10~19日	年20~29日	年30~39日	年40~49日	年50日以上		無回答	他の施設(幼稚園・保育所等)に併	た施設で子どもを保育する事業	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な形で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)	その他	無回答												
163 100.0	68 41.7	89 54.6	6 3.7	68 100.0	37 54.4	16 23.5	5 7.4	1 1.5	1 1.5	-	-	8 11.8	163 100.0	70 42.9	83 50.9	10 6.1	70 100.0	40 57.1	19 27.1	1 1.4	1 1.4	1 1.4	-	-	8 11.4	81 100.0	52 64.2	65 80.2	13 16.0	2 2.5	1 1.2

調査数	問18-4 病児・病後児保育施設等を利用したくない理由							調査数	問18-5 仕事を休んで見る日数				調査数	問18-6 父母も休めなかった理由														
	安	地域の事業の質に不安がある	間日数などがよくない	利用方法・制度などがわからない	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応する	その他		無回答	仕事を休んで看ることができない	休んで看することは非常に難しい	仕事を休むことはできない		無回答	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないため休めない	仕事の都合上、休めない	その他									
94 100.0	54 57.4	18 19.1	24 25.5	31 33.0	24 25.5	56 59.6	19 20.2	2 2.1	132 100.0	60 45.5	39 29.5	8 6.1	25 18.9	60 100.0	26 43.3	12 20.0	9 15.0	-	-	-	-	13 21.7	47 100.0	11 23.4	6 12.8	5 10.6	39 83.0	8 17.0

調査数	問19 病気やケガ以外の不定期な保育事業の利用状況								
	一時保育(園)で、一時的に子どもを保育(私用など理由を問わずに)	事業(園)のみ	場合のみ	一時預かり(託児所など)	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業:トワイライトステ	ベビーシッターなどの民間のサービ	その他	利用していない
512	17	66	11	10	-	2	2	388	21
100.0	3.3	12.9	2.1	2.0	-	0.4	0.4	75.8	4.1

	調査数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50日 以上	無回答
1. 一時保育（私用など理由を問わずに保育所（園）で、一時的に子どもを保育する事業	17 100.0	8 47.1	2 11.8	2 11.8	5 29.4	-	-	-	-
2. 幼稚園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）	66 100.0	16 24.2	12 18.2	15 22.7	6 9.1	5 7.6	7 10.6	4 6.1	1 1.5
3. 一時預かり（託児所など）	11 100.0	7 63.6	2 18.2	1 9.1	1 9.1	-	-	-	-
4. ファミリー・サポート・センター	10 100.0	7 70.0	2 20.0	-	-	-	-	-	1 10.0
5. 夜間養護等事業（トワイライトステイ）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6. ベビーシッターなどの民間のサービス	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-
7. その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-

調査数	問19-1 不定期な保育事業を利用していない理由										調査数	問20 私用等 による不 定期の 保育事 業の 利用意 向			調査数	問20 私用等 による不 定期の 保育事 業の 利用意 向				
	特に利用する必要がない	利用したい事業が地域にない	地域の事業の質に不安がある	間・日数などがよくない	地域の事業の利便性(立地や利用可)	利用料がかかる・高い	利用方法・制度などがわからない	自分自身が事業の対象者になるのかどう	事業の利用方法(手続き等)がわか	その他		無回答	利用したい	利用する必要はない		無回答	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)・リフレッシュ目	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟を含む)や親の通院等	不定期の就労	その他
388	285	18	25	18	58	59	20	45	37	5	512	241	245	26	241	170	159	72	6	1
100.0	73.5	4.6	6.4	4.6	14.9	15.2	5.2	11.6	9.5	1.3	100.0	47.1	47.9	5.1	100.0	70.5	66.0	29.9	2.5	0.4

	調査数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50日 以上	無回答
合計	241 100.0	31 12.9	42 17.4	64 26.6	35 14.5	14 5.8	9 3.7	26 10.8	20 8.3
ア. 私用・リフレッシュ目的	170 100.0	34 20.0	32 18.8	61 35.9	12 7.1	7 4.1	4 2.4	7 4.1	13 7.6
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	159 100.0	52 32.7	43 27.0	38 23.9	10 6.3	1 0.6	2 1.3	-	13 8.2
ウ. 不定期の就労	72 100.0	10 13.9	9 12.5	22 30.6	7 9.7	3 4.2	3 4.2	12 16.7	6 8.3
エ. その他	6 100.0	1 16.7	-	2 33.3	1 16.7	-	-	1 16.7	1 16.7

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>

◆不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問20 一般的な保育意向					無回答	調査数	問21 保護者による保育の有無			無回答	調査数	問21 保護者による保育の泊り処方法					
	大規模施設で子どもを保育する事業	幼稚園・保育所等	小規模施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の近くの施設で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）	私定期形態その他			あった	なかった	無回答			親族・知人（同居者を含む）にみて	短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	「イ」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせ	その他
241	192	115	54	4	5	512	80	416	16	80	66	-	-	18	-	-		
100.0	79.7	47.7	22.4	1.7	2.1	100.0	15.6	81.3	3.1	100.0	82.5	-	-	22.5	-	-		

	調査数	年1 ～ 4泊	年5 ～ 9泊	年10 ～ 19泊	年20 ～ 29泊	年30 ～ 39泊	年40 ～ 49泊	年50 泊以上	無回答
ア. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	66 100.0	44 66.7	11 16.7	8 12.1	-	1 1.5	-	1 1.5	1 1.5
イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウ. 「イ」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エ. 仕方なく子どもを同行させた	18 100.0	14 77.8	1 5.6	-	-	1 5.6	-	-	2 11.1
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カ. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>  
 ◆不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問 21-1 親 族・知人にみ てもらった場 合の困難度			
	非常に 困難	どちらか という と困難	特に 困難 では ない	無回 答
66 100.0	9 13.6	26 39.4	30 45.5	1 1.5



調査数	問22 小学校低学年時の希望する放課後の過ごし方								
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	公共施設（ラヂアアン、図書館など	学童保育所	学校の校庭や公園などの屋外	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
56	38	12	31	9	16	25	-	-	3
100.0	67.9	21.4	55.4	16.1	28.6	44.6	-	-	5.4

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>  
 ◆小学校就学後の放課後の過ごし方について 問22 低学年時/希望する日数

	調査数	週1日くらい	週2日くらい	週3日くらい	週4日くらい	週5日くらい	週6日くらい	週7日くらい	無回答
1. 自宅	38 100.0	10 26.3	6 15.8	8 21.1	4 10.5	4 10.5	-	1 2.6	5 13.2
2. 祖父母宅や友人・知人宅	12 100.0	5 41.7	3 25.0	-	-	3 25.0	-	-	1 8.3
3. 習い事	31 100.0	12 38.7	13 41.9	3 9.7	-	-	-	-	3 9.7
4. 公共施設（ラヂアン、図書館など）	9 100.0	5 55.6	1 11.1	-	-	-	-	-	3 33.3
5. 学童保育所	16 100.0	-	6.3	6.3	6.3	11 68.8	6.3	-	1 6.3
6. 学校の校庭や公園などの屋外	25 100.0	3 12.0	11 44.0	6 24.0	1 4.0	1 4.0	-	-	3 12.0
7. ファミリー・サポート・センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◆小学校就学後の放課後の過ごし方について

調査数	問22 低学年時／希望する終了時間 学童保育所							調査数	問23 小学校高学年時の希望する放課後の過ごし方								
	16時以前	17時まで	18時まで	19時まで	20時まで	21時まで	それ以降		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	公共施設（ラディアン、図書館など	学童保育所	学校の校庭や公園などの屋外	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
16	-	7	7	2	-	-	-	56	42	6	41	10	12	30	-	-	4
100.0	-	43.8	43.8	12.5	-	-	-	100.0	75.0	10.7	73.2	17.9	21.4	53.6	-	-	7.1

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>  
 ◆小学校就学後の放課後の過ごし方について 問23 高学年時/希望する日数

	調査数	週1日くらい	週2日くらい	週3日くらい	週4日くらい	週5日くらい	週6日くらい	週7日くらい	無回答
1. 自宅	42 100.0	16 38.1	6 14.3	6 14.3	1 2.4	5 11.9	-	1 2.4	7 16.7
2. 祖父母宅や友人・知人宅	6 100.0	2 33.3	1 16.7	-	-	2 33.3	-	-	1 16.7
3. 習い事	41 100.0	8 19.5	22 53.7	7 17.1	-	-	-	-	4 9.8
4. 公共施設（ラヂアン、図書館など）	10 100.0	4 40.0	3 30.0	-	-	-	-	-	3 30.0
5. 学童保育所	12 100.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	-	7 58.3	-	-	-
6. 学校の校庭や公園などの屋外	30 100.0	4 13.3	13 43.3	6 20.0	2 6.7	2 6.7	-	-	3 10.0
7. ファミリー・サポート・センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-



調査数	問24 学童保育所の利用開始時間 ②日曜・祝日																
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降
3 100.0	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

調査数	問24 学童保育所の利用終了時間 ②日曜・祝日																
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降
3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-

調査数	問25 長期の 休暇中の 学童保育所 の 利用意向			
	低学年 (1～3年生) の間は利用し	高学年 (4～6年生) になっても利	利用する 必要はない	無回答
56 100.0	17 30.4	13 23.2	19 33.9	7 12.5

調査数	問25 長期の休暇期間中の学童保育所の利用開始時間																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
30 100.0	-	3 10.0	16 53.3	10 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 3.3

調査数	問25 長期の休暇期間中の学童保育所の利用終了時間																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
30 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	3 10.0	4 13.3	5 16.7	6 20.0	8 26.7	3 10.0	-	-	-	1 3.3

調査数	問26 育の状況 育児取得状況 母親			
	働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
512 100.0	250 48.8	189 36.9	62 12.1	11 2.1

調査数	問26 育児休業を取得していない理由 母親														調査数	問26 育児休業取得状況 母親					
	職場に育児休業を取りにくい雰囲気	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰したか	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所(園)などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した	配偶者が無職、祖父母等の親族にみ	たえるなど、制度を利用する必要が	子育てや家事に専念するため退職した	規則に定めがなかった(職場に育児休業の制度がなかった)	たさなかつた	たさなかつた		たさなかつた	たさなかつた	その他	無回答	働いていなかった	取得した(取得中である)
62 100.0	4 6.5	1 1.6	2 3.2	4 6.5	-	3 4.8	3 4.8	1 1.6	3 4.8	21 33.9	9 14.5	4 6.5	-	2 3.2	17 27.4	7 11.3	512 100.0	4 0.8	31 6.1	436 85.2	41 8.0

調査数	問26 育児休業を取得していない理由 ②父親														調査数	問26-1 育児休業給付・保険料免除の状況				調査数	問26-2 育児休業取得後の職場復帰①母親			調査数	問26-2 育児休業取得後の職場復帰②父親						
	職場に育児休業を取りにくい雰囲気	仕事が忙しかった	(産休後に)仕事に早く復帰したか	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所(園)などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した	配偶者が無職、祖父母等の親族にみ	たえるなど、制度を利用する必要が	子育てや家事に専念するため退職した	規則に定めがなかった(職場に育児休業の制度がなかった)	たさなかつた	たさなかつた		たさなかつた	たさなかつた	その他	無回答		育児休業給付、保険料免除のいずれもなかった	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた		育児休業給付、保険料免除のいずれもなかった	無回答	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した	無回答	育児休業取得後、職場に復帰した
436 100.0	156 35.8	186 42.7	5 1.1	22 5.0	30 6.9	125 28.7	8 1.8	121 27.8	161 36.9	1 0.2	51 11.7	1 0.2	6 1.4	-	32 7.3	12 2.8	512 100.0	209 40.8	139 27.1	9 1.8	140 27.3	15 2.9	189 100.0	123 65.1	50 26.5	16 8.5	31 100.0	26 83.9	2 6.5	2 6.5	1 3.2



調査数	問26-3 育児休業からの職場復帰のタイミング ①母親			調査数	問26-3 育児休業からの職場復帰のタイミング ②父親			問26-4 育児休業からの職場復帰の時期 ①母親/実際											調査数	問26-4 育児休業からの職場復帰の時期 ①母親/希望											
	年度初めの入所に合わせたタイミン	それ以外だった	無回答		年度初めの入所に合わせたタイミン	それ以外だった	無回答	6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月以上	無回答		6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月以上	無回答	
123 100.0	82 66.7	40 32.5	1 0.8	26 100.0	2 7.7	22 84.6	2 7.7	82 100.0	1 1.2	9 11.0	13 15.9	21 25.6	18 22.0	9 11.0	4 4.9	1 1.2	1 1.2	1 1.2	4 4.9	82 100.0	-	4 4.9	4 4.9	30 36.6	2 2.4	13 15.9	2 2.4	2 2.4	1 1.2	9 11.0	15 18.3

調査数	問26-4 育児休業からの職場復帰の時期 ②父親/実際										調査数	問26-4 育児休業からの職場復帰の時期 ②父親/希望																				
	6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月以上		6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月以上											
2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

調査数	問26-5 3歳まで育児休暇を取得できる制度があった場合の希望 ①母親												
	6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月～33ヶ月未満	33ヶ月～36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答
123	1	1	1	14	-	13	2	9	1	1	2	42	36
100.0	0.8	0.8	0.8	11.4	-	10.6	1.6	7.3	0.8	0.8	1.6	34.1	29.3

調査数	問26-5 3歳まで育児休暇を取得できる制度があった場合の希望 ②父親												
	6ヶ月未満	6ヶ月～9ヶ月未満	9ヶ月～12ヶ月未満	12ヶ月～15ヶ月未満	15ヶ月～18ヶ月未満	18ヶ月～21ヶ月未満	21ヶ月～24ヶ月未満	24ヶ月～27ヶ月未満	27ヶ月～30ヶ月未満	30ヶ月～33ヶ月未満	33ヶ月～36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答
26	4	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	3	16
100.0	15.4	-	-	7.7	-	-	-	3.8	-	-	-	11.5	61.5

調査数	問26-6(1) 希望より早く復帰した理由 ①母親				
	希望する保育所に入るため	配偶者や家族の希望があったため	経済的な理由で早く復帰する必要がある	人事異動や業務の節目の時期に合わせたため	その他
25	16	-	6	5	2
100.0	64.0	-	24.0	20.0	8.0

調査数	問26-6(1) 希望より早く復帰した理由 ②父親				
	希望する保育所に入るため	配偶者や家族の希望があったため	経済的な理由で早く復帰する必要がある	人事異動や業務の節目の時期に合わせたため	その他
1	-	-	-	1	-
100.0	-	-	-	100.0	-

調査数	問26-6(2) 希望より遅く復帰した理由 ①母親						
	希望する保育所に入らなかったため	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	配偶者や家族の希望があったため	職場の受け入れ態勢が整っていないため	子どもをみてくれる人がいなかった	その他	無回答
18	15	-	-	-	-	-	3
100.0	83.3	-	-	-	-	-	16.7

調査数	問26-6(2) 希望より遅く復帰した理由 ②父親				
	希望する保育所に入らなかったため	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	配偶者や家族の希望があったため	職場の受け入れ態勢が整っていないため	子どもをみてくれる人がいなかった
2	1	-	-	-	1
100.0	50.0	-	-	-	50.0

調査数	問26-7 育児休業の利 からの職務制度の 短時間勤務利用状況①				調査数	問26-7 育児休業の利 からの職務制度の 短時間勤務利用状況②				調査数	問26-8 短時間勤務 制度を利用できなかった理由①										調査数	問26-8 短時間勤務 制度を利用できなかった理由②									
	間勤務 利用した 必要がなかつた等 (もともと)	利用した	利用できなかったが、 利用しなかつた	無回答		間勤務 利用した	利用できなかったが、 利用しなかつた	無回答	職場に短時間勤務 制度を取りにくい		仕事 が忙しかつた	短時間勤務 にする と給与が減額され	優先 順位が 下がる	配 偶者が 育 児 休 業 制 度 や 短 時 間 勤 務 を 利 用 し た	配 偶者が 無職、 祖 父 母 等 の 親 族 に み ら え る な ど、 子 ど も を み て く れ る 人	子 育 て や 家 事 に 専 念 す る た め 退 職 し	職 場 に 短 時 間 勤 務 制 度 が な か つ た ( 規 則 に 定 め が な か つ た )	な か つ た	短 時 間 勤 務 制 度 を 利 用 で き る こ と を	そ の 他		職 場 に 短 時 間 勤 務 制 度 を 取 り に く い	仕事 が 忙 し か つ た	短 時 間 勤 務 に す る と 給 与 が 減 額 さ れ	短 時 間 勤 務 に す る と 保 育 所 の 入 所 申	優 先 順 位 が 下 が る	配 偶 者 が 育 児 休 業 制 度 や 短 時 間 勤 務 を 利 用 し た	配 偶 者 が 無 職、 祖 父 母 等 の 親 族 に み ら え る な ど、 子 ど も を み て く れ る 人	子 育 て や 家 事 に 専 念 す る た め 退 職 し	職 場 に 短 時 間 勤 務 制 度 が な か つ た ( 規 則 に 定 め が な か つ た )	な か つ た
123 100.0	24 19.5	73 59.3	25 20.3	1 0.8	26 100.0	11 42.3	3 11.5	7 26.9	5 19.2	25 100.0	9 36.0	8 32.0	14 56.0	1 4.0	-	2 8.0	-	5 20.0	2 8.0	5 20.0	7 100.0	2 28.6	3 42.9	4 57.1	-	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	-	-

調査数	問26-9 育児休業の 取得予定①					調査数	問26-9 育児休業の 取得予定②				調査数	問26-10 育児が 2歳までに 取 得 し た 理 由				
	1歳 になる まで 育 児 休 業 を 取 得 し た	1歳 になる 前 に 復 帰 し た い	2歳 になる まで 育 児 休 業 を 取 得 し た	2歳 になる 前 に 復 帰 し た い	無 回 答		1歳 になる まで 育 児 休 業 を 取 得 し た	1歳 になる 前 に 復 帰 し た い	2歳 になる まで 育 児 休 業 を 取 得 し た	2歳 になる 前 に 復 帰 し た い		無 回 答	で き る だ け 子 ど も の 近 く に い た い か	保 育 園 を 急 い で 探 す 必 要 が な く な る	そ の 他	特 に 理 由 は な い
50 100.0	10 20.0	2 4.0	29 58.0	5 10.0	4 8.0	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	29 100.0	26 89.7	9 31.0	1 3.4	1 3.4	

調査数	問 27 子育ての環境や支援への満足度						調査数	問 27-1 満足度が低い理由														
	満足度が低い	満足度がやや低い	ふつう	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答		住環境がよい	自然環境がよい	交通機関が不便	保育サービス等が充実していない	保育園、幼稚園などに入りにくい	子育て支援が充実していない	公園や子育て広場など子どもの遊びが少ない	近所づきあいや地域活動が盛んではない	地域の子育てネットワークができていない	子育てに関する情報が得にくい	事故や犯罪が多く危険	学校教育が充実していない	放課後対策が充実していない	医療機関が充実していない	その他
512	38	135	191	119	15	14	173	18	6	62	78	45	72	121	21	23	53	4	30	50	81	25
100.0	7.4	26.4	37.3	23.2	2.9	2.7	100.0	10.4	3.5	35.8	45.1	26.0	41.6	69.9	12.1	13.3	30.6	2.3	17.3	28.9	46.8	14.5

調査数	問 27-2 満足度が高い理由														調査数	問 28 子育てに関して悩んでいること、気になること															
	住環境がよい	自然環境がよい	交通機関が便利	保育サービス等が充実している	保育園、幼稚園などに入りやすい	子育て支援が充実している	公園や子育て広場など子どもの遊びが多い	近所づきあいや地域活動が盛ん	地域の子育てネットワークができていない	子育てに関する情報が得やすい	事故や犯罪が少なく安全	学校教育が充実している	放課後対策が充実している	医療機関が充実している		その他	無回答	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわから	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どものほめ方やしかり方がよくわ	子どもに落ち着きがない	友だちづきあいなど対人関係	子育てのための経済的負担が大きい	仕事や自分のやりたいことが十分に	子どものことで話し相手や相談相手	その他	特にな	無回答
325	206	241	81	35	153	83	57	57	25	37	149	18	7	30	13	9	512	100	120	80	48	91	67	37	84	112	120	9	17	130	33
100.0	63.4	74.2	24.9	10.8	47.1	25.5	17.5	17.5	7.7	11.4	45.8	5.5	2.2	9.2	4.0	2.8	100.0	19.5	23.4	15.6	9.4	17.8	13.1	7.2	16.4	21.9	23.4	1.8	3.3	25.4	6.4

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <就学前のお子さん用>

◆子育て全般について

調査数	問29 子育てワンストップサービスの利用				調査数	問29-1 子育てワンストップサービスを知っている理由						
	利用している	サービスを知っているが利用していない	知らない	無回答		手続きの方法がわからない	申請方法が複雑だった	申請に必要なものを揃えるのが面倒	どこで申請できるのかわからない	役場を利用するため不要である	その他	無回答
512	1	26	480	5	26	6	2	11	4	10	-	3
100.0	0.2	5.1	93.8	1.0	100.0	23.1	7.7	42.3	15.4	38.5	-	11.5

# 二宮町 子ども・子育てに関する アンケート調査（小学生対象）

## 単純集計表

標本数	回答者数	有効回収率
200	109	54.5%

○上段の数値が件数，下段の数値は比率(%)を表しています。

○比率(%)はすべて「調査数」を基数として算出しています。  
表示は小数点第2位で四捨五入し、第1位までとなっています。  
そのため比率の合計が100%を上下する場合があります。

○回答者が2つ以上の回答をすることができる質問(複数回答)でも  
比率は同様に算出しているため、回答合計は回答者数(100%)を超えます。

調査数	問 1 居住地区																				
	一色	緑が丘	百合が丘1丁目	百合が丘2丁目	百合が丘3丁目	中里	元町北	元町南	富士見が丘1丁目	富士見が丘2丁目	富士見が丘3丁目	松根	上町	中町	下町	梅沢	越地	茶屋	釜野	川匂	無回答
109	4	5	1	3	2	10	7	11	2	3	5	1	7	3	15	11	4	4	9	-	2
100.0	3.7	4.6	0.9	2.8	1.8	9.2	6.4	10.1	1.8	2.8	4.6	0.9	6.4	2.8	13.8	10.1	3.7	3.7	8.3	-	1.8

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>  
◆子どもと家族の状況について

調査数	問2 子どもの学年							調査数	問3 兄弟姉妹人数				調査数	問3 末子の年齢（ひとりっ子除く）												調査数	問4 回答者				
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答		1人（ひとりっ子）	2人	3人以上	無回答		0歳（む） （平成30年4月以降生まれを含む）	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳		12歳	無回答	母親	父親	その他
109 100.0	16 14.7	15 13.8	13 11.9	11 10.1	24 22.0	28 25.7	2 1.8	109 100.0	32 29.4	49 45.0	26 23.9	2 1.8	75 100.0	-	-	-	-	-	1 1.3	9 12.0	8 10.7	6 8.0	7 9.3	17 22.7	18 24.0	-	9 12.0	109 100.0	102 93.6	7 6.4	-

調査数	問5 回答者の配偶関係		調査数	問6 主な子育て（教育を含む）担当者						調査数	問7 子育て（教育を含む）に関して含む上で		調査数	問7-1 子育て（教育を含む）に関する相談先										調査数	問8 就労状況（1）母親						
	配偶者がいる	配偶者がいない		父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答		相談できる人がいる／場所がある	相談できる人はいない／場所がない		祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育てサロン	保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	町役場		その他	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、産休・育児・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育児・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育児・介護休業中ではない	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	
109 100.0	97 89.0	12 11.0	109 100.0	60 55.0	45 41.3	1 0.9	1 0.9	-	2 1.8	109 100.0	100 91.7	9 8.3	100 100.0	75 75.0	85 85.0	17 17.0	1 1.0	2 2.0	1 1.0	2 2.0	-	11 11.0	-	6 6.0	109 100.0	38 34.9	-	49 45.0	1 0.9	19 17.4	2 1.8



調査数	問 8 就 労 状 況 ( 2 ) 父 親								調査数	問 8 - 1 就 労 日 数 ( 1 ) 母 親							調査数	問 8 - 1 就 労 時 間 ( 1 ) 母 親											
	フルタイム (1週5日程度・ 産休・ 1日8時間程度) で就労して いない	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)		パート・ アルバイト 等(フル タイム ではない)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日		週 7 日	3 時間未 満	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間	9 時間	10 時間	11 時間	12 時間 以上
97 100.0	94 96.9	-	-	-	-	-	-	-	-	88 100.0	2 2.3	3 3.4	16 18.2	11 12.5	48 54.5	8 9.1	-	88 100.0	1 1.1	4 4.5	8 9.1	14 15.9	11 12.5	14 15.9	23 26.1	7 8.0	5 5.7	-	1 1.1

調査数	問 8 - 1 就 労 日 数 ( 2 ) 父 親								調査数	問 8 - 1 就 労 時 間 ( 2 ) 父 親												
	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	無回答		3 時間未 満	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間	9 時間	10 時間	11 時間	12 時間 以上	無回答	
94 100.0	-	-	-	1 1.1	64 68.1	21 22.3	4 4.3	4 4.3	94 100.0	-	-	-	-	-	2 2.1	24 25.5	15 16.0	23 24.5	3 3.2	21 22.3	6 6.4	

調査数	問 8 - 2 出勤時間 (1) 母親										
	4時台以前	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台以降	無回答
88 100.0	-	1 1.1	3 3.4	15 17.0	49 55.7	16 18.2	1 1.1	1 1.1	-	1 1.1	1 1.1

調査数	問 8 - 2 帰宅時間 (1) 母親												
	8~16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台	1時台	2時台	3~7時台	無回答
88 100.0	35 39.8	21 23.9	16 18.2	10 11.4	2 2.3	1 1.1	-	-	-	-	-	1 1.1	2 2.3

調査数	問 8 - 2 出勤時間 (2) 父親										
	4時台以前	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台以降	無回答
94 100.0	-	6 6.4	32 34.0	37 39.4	14 14.9	2 2.1	2 2.1	-	-	-	1 1.1

調査数	問 8 - 2 帰宅時間 (2) 父親												
	8~16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時台	1時台	2時台	3~7時台	無回答
94 100.0	1 1.1	2 2.1	11 11.7	25 26.6	15 16.0	13 13.8	13 13.8	9 9.6	-	1 1.1	-	-	4 4.3

調査数	問 8 - 3 フルタイムへの転換希望 (1) 母親					無回答
	フルタイム (1週5日程度・1日8時間あり、実現できる見込みがある)	フルタイム (1週5日程度・1日8時間あり、実現できる見込みはない)	パート・アルバイト等 (フルタイム以外) の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	その他	
50 100.0	7 14.0	13 26.0	27 54.0	1 2.0	2 4.0	

調査数	問 8 - 3 フの 転換希望 (2) 望 望 (1)					調査数	問 8 - 4 就 希 (1) 望 (1) 母 親						調査数	問 8 - 4 就 (1) 希 望 形 態 母 親			調査数	問 8 - 4 パートタ イム、アルバイト等 の希望する就労日数 (1) 母 親											
	フルタイム (1週5日 程度・1日8 時間あり、 実現できる 見込みがある)	フルタイム (1週5日 程度・1日8 時間あり、 実現できる 見込みはない)	パート・アル バイト等 (フルタイ ム以外)の就 労を続ける こと(フル タイム以外)	パート・アル バイト等 (フルタイ ム以外)の就 労を続ける こと(フル タイム以外)	専念したい (フルタイ ム以外)を やめて子育 てや家事に 専念したい		0 ~ 2 歳	3 ~ 4 歳	5 ~ 6 歳	7 ~ 8 歳	9 ~ 10 歳	11 ~ 12 歳		13 ~ 14 歳	15 ~ 16 歳	17 ~ 18 歳		19 歳 以上	フル タイ ム	パート タイ ム 以外	無 回 答	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日 以上	無 回 答		
-	-	-	-	-	-	21 100.0	10 47.6	3 14.3	7 33.3	1 4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3	5 100.0	-	-	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0

調査数	問 8 - 4 パートタ イム、アル バイト等 の希望する 就労時間 (1) 母 親							調査数	問 8 - 4 就 希 (2) 望 (2) 父 親				調査数	問 8 - 4 就 (2) 希 望 形 態 父 親			調査数	問 8 - 4 パートタ イム、アル バイト等 の希望する 就労日数 (2) 父 親												
	3 時 間 以 内	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間	8 時 間 以 上	無 回 答		子 育 て や 家 事 な ど に 専 念 し た い (就 労 予 定 は な い)	1 歳 に な っ た こ ろ に 就 労 し た い	す ぐ に で も 、 も し く は 1 年 以 内 に 就 労 し た い	0 ~ 2 歳		3 ~ 4 歳	5 ~ 6 歳	7 ~ 8 歳		9 ~ 10 歳	11 ~ 12 歳	13 ~ 14 歳	15 ~ 16 歳	17 ~ 18 歳	19 歳 以上	フル タイ ム	パート タイ ム 以外	無 回 答	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日
5 100.0	-	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>

◆子どもと家族の状況について

調査数	問 8 - 4 パートタイム、アルバイト等の希望する就労時間 (2) 父親						調査数	問 9 この1年間の病気を休んだこと			調査数	問 9 - 1 この1年間の病気やケガの時の対処方法							
	3時間以内	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間以上		あった	なかった	無回答		父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
-	-	-	-	-	-	-	109	77	29	3	77	8	47	18	11	-	10	7	2
-	-	-	-	-	-	-	100.0	70.6	26.6	2.8	100.0	10.4	61.0	23.4	14.3	-	13.0	9.1	2.6

	調査数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50 日 以上	無 回 答
父親が休んだ	8 100.0	7 87.5	-	-	-	-	-	-	1 12.5
母親が休んだ	47 100.0	35 74.5	4 8.5	4 8.5	-	1 2.1	-	-	3 6.4
親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	18 100.0	14 77.8	1 5.6	1 5.6	-	-	-	-	2 11.1
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	11 100.0	3 27.3	4 36.4	2 18.2	2 18.2	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	10 100.0	8 80.0	1 10.0	-	-	-	-	-	1 10.0
その他	7 100.0	5 71.4	-	-	-	-	-	-	2 28.6

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>

◆子どもの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問 9 - 2 ① 病児 保育の 利用希 望			調査数	問 9 - 2 ① 病 児のた めの利 用 ② 病 児保 育施 設の 利用 意向 日数							調査数	問 9 - 2 ② 産 後のた めの 利用 意向 日数							調査数	問 9 - 3 病 児保 育施 設を 利用 した 理由													
	利用 したい	利用 したい とは思 わない	無回 答		年 1 ～ 4 日	年 5 ～ 9 日	年 10 ～ 19 日	年 20 ～ 29 日	年 30 ～ 39 日	年 40 ～ 49 日	年 50 日 以上		利用 したい	利用 したい とは思 わない	無回 答	年 1 ～ 4 日	年 5 ～ 9 日	年 10 ～ 19 日	年 20 ～ 29 日		年 30 ～ 39 日	年 40 ～ 49 日	年 50 日 以上	病児・ 病後 児を 不安 に 思 う の	事業 の質 に 不安 が あ る	事業 の利 便性 (立 地 や 利 用 可 能 時 間 日 数 な ど) が よ く な い	利用 方法 ・制 度 な ど が わ か ら な い	利用 料が わ か ら な い	親が 仕 事 を 休 ん で 対 応 す る	その 他				
50 100.0	10 20.0	38 76.0	2 4.0	10 100.0	8 80.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-	-	-	50 100.0	13 26.0	31 62.0	6 12.0	13 100.0	12 92.3	-	1 7.7	-	-	-	-	-	-	38 100.0	18 47.4	6 15.8	-	5 13.2	5 13.2	24 63.2	4 10.5

調査数	問 9 - 4 病 気仕 に か か つ て 休 む こ と は 非 常 に 難 し い				調査数	問 9 - 4 仕 事 を 休 ん で 看 る こ と が で き る 日 数								調査数	問 9 - 5 仕 事 を 休 ん で 看 る こ と が 難 し い 理 由					
	仕 事 を 休 ん で 看 る こ と が で き る	休 ん で 看 る こ と は 非 常 に 難 し い	仕 事 を 休 む こ と は で き な い	無 回 答		年 1 ～ 4 日	年 5 ～ 9 日	年 10 ～ 19 日	年 20 ～ 29 日	年 30 ～ 39 日	年 40 ～ 49 日	年 50 日 以上	無 回 答		子 ど も の 看 護 を 理 由 に 休 み が と れ な い	自 営 業 な の で 休 め な い	休 暇 日 数 が 足 り な い の で 休 め な い	仕 事 の 都 合 上 、 休 め な い	そ の 他	無 回 答
42 100.0	23 54.8	6 14.3	2 4.8	11 26.2	23 100.0	13 56.5	4 17.4	1 4.3	-	-	-	-	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>  
 ◆子どもの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問10 病気やケガ以外の保育事業の利用状況					
	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステーション	ベビーシッターなどの民間のサービス	その他	利用していない	無回答
109 100.0	2 1.8	- -	- -	2 1.8	101 92.7	4 3.7

	調査数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50日 以上	無回答
ファミリー・サポート・センター	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
夜間養護等事業：トワイライトステイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターなどの民間のサービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-



調査数	問11 私人用等 による保育事業の 利用意向		
	利用したい	利用する必要はない	無回答
109 100.0	19 17.4	83 76.1	7 6.4

調査数	問11 私人用等 による保育事業の 利用目的					
	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ	ユ目的 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	不定期の就労	その他	無回答	
19 100.0	8 42.1	13 68.4	7 36.8	2 10.5	1 5.3	

	調査数	年1 ～ 4 日	年5 ～ 9 日	年10 ～ 19 日	年20 ～ 29 日	年30 ～ 39 日	年40 ～ 49 日	年50 日 以上	無 回 答
合計	19 100.0	3 15.8	3 15.8	4 21.1	2 10.5	-	-	2 10.5	5 26.3
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	8 100.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	-	-	-	1 12.5	-
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	13 100.0	8 61.5	2 15.4	1 7.7	-	-	-	-	2 15.4
不定期の就労	7 100.0	1 14.3	2 28.6	-	1 14.3	-	-	1 14.3	2 28.6
その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>

◆子どもの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問12 保護者による の泊りがけの有無			調査数	問12 保護者による の泊りがけの方法					
	あった	なかった	無回答		親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」を利用した	「ファミリー等」を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
109	18	90	1	18	15	1	-	2	-	-
100.0	16.5	82.6	0.9	100.0	83.3	5.6	-	11.1	-	-

	調査数	年1 ～ 4 泊	年5 ～ 9 泊	年10 ～ 19 泊	年20 ～ 29 泊	年30 ～ 39 泊	年40 ～ 49 泊	年50 泊 以上	無 回 答
親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	15 100.0	11 73.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7	-
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」以外の事業（ベビーシッター等）を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもを同行させた	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 <小学生用>  
 ◆子どもの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について

調査数	問12-1 親み場に 家族・知人から てもらった場合 の困難度		
	非常に 困難	どちらか という と困難	特に 困難 では ない
15 100.0	1 6.7	3 20.0	11 73.3

調査数	問13 子どもの平日の放課後の過ごし方							
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	公共施設（ラディアン、図書館など）	学童保育所	学校の校庭や公園などの屋外	ファミリー・サポート・センター	その他
109	84	25	62	11	19	41	-	4
100.0	77.1	22.9	56.9	10.1	17.4	37.6	-	3.7

	調査数	週1日くらい	週2日くらい	週3日くらい	週4日くらい	週5日くらい	週6日くらい	週7日くらい	無回答
自宅	84 100.0	13 15.5	14 16.7	17 20.2	7 8.3	24 28.6	1 1.2	3 3.6	5 6.0
祖父母宅や友人・知人宅	25 100.0	12 48.0	9 36.0	1 4.0	-	1 4.0	-	-	2 8.0
習い事	62 100.0	11 17.7	26 41.9	12 19.4	7 11.3	3 4.8	1 1.6	-	2 3.2
公共施設（ラヂアン、図書館など）	11 100.0	5 45.5	2 18.2	1 9.1	-	-	-	-	3 27.3
学童保育所	19 100.0	-	1 5.3	2 10.5	2 10.5	13 68.4	-	-	1 5.3
学校の校庭や公園などの屋外	41 100.0	16 39.0	13 31.7	8 19.5	1 2.4	1 2.4	-	-	2 4.9
ファミリー・サポート・センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4 100.0	-	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-





調査数	問15 学童保育所の利用開始時間 (2) 日曜日・祝日																
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降
3 100.0	-	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

調査数	問15 学童保育所の利用終了時間 (2) 日曜日・祝日																
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降
3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-	-	-	-

調査数	問15 学童保育所の 利用意向(3)夏の 休み・冬休みなどの 長期休暇期間中			
	低学年 (1~3年生) の間は利用し たい	高学年 (4~6年生) になっても利 用したい	利用する希望はない	無回答
109 100.0	11 10.1	30 27.5	60 55.0	8 7.3

調査数	問15 学童保育所の利用開始時間 (3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
41 100.0	-	6 14.6	17 41.5	14 34.1	2 4.9	-	-	1 2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2.4

調査数	問15 学童保育所の利用終了時間 (3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中																	
	6時以前	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
41 100.0	-	-	-	-	-	-	1 2.4	-	1 2.4	3 7.3	6 14.6	17 41.5	8 19.5	4 9.8	-	-	-	1 2.4

調査数	問16 放課後の過ごし方に関する情報の入手先								
	学校	町役場等の行政窓口	町等が配布するパンフレットやチラシ	町の広報	知人・友人	インターネット	その他	どこに聞けばよいか分からない	無回答
109 100.0	50 45.9	1 0.9	29 26.6	14 12.8	53 48.6	14 12.8	7 6.4	15 13.8	3 2.8

調査数	問17 子育ての環境や支援への満足度						調査数	問17-1 満足度が低い理由														
	満足度が低い	満足度がやや低い	どちらでもない	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答		住環境がよくない	自然環境がよくない	交通機関が不便	保育サービス等が充実していない	保育園、幼稚園などに入りにくい	子育て支援が充実していない	公園や子育て広場など子どもの遊び場が少ない	近所づきあいや地域活動が盛んではない	地域の子育てネットワークができていない	子育てに関する情報が得にくい	事故や犯罪が多く危険	学校教育が充実していない	放課後対策が充実していない	医療機関が充実していない	その他
109 100.0	14 12.8	33 30.3	40 36.7	15 13.8	4 3.7	3 2.8	47 100.0	4 8.5	-	14 29.8	8 17.0	5 10.6	12 25.5	31 66.0	2 4.3	2 4.3	9 19.1	3 6.4	8 17.0	21 44.7	13 27.7	8 17.0

調査数	問17-2 満足度が高い理由														調査数	問18 子育てサービスの利用状況			調査数	問18-1 子育てサービスを知っていない理由								
	住環境がよい	自然環境がよい	交通機関が便利	保育サービス等が充実している	保育園、幼稚園などに入りやすい	子育て支援が充実している	公園や子育て広場など子どもの遊び場が多い	近所づきあいや地域活動が盛ん	地域の子育てネットワークができてい	子育てに関する情報が得やすい	事故や犯罪が少なく安全	学校教育が充実している	放課後対策が充実している	医療機関が充実している		その他	無回答	利用している		知らない	無回答	手続きの方法がわからない	申請方法が複雑だった	申請に必要なものを揃えるのが面倒	どこで申請できるのかわからない	役場を利用するため不要である	その他	
59 100.0	39 66.1	43 72.9	12 20.3	3 5.1	11 18.6	7 11.9	8 13.6	13 22.0	5 8.5	4 6.8	23 39.0	6 10.2	5 8.5	9 15.3	3 5.1	4 6.8	109 100.0	-	4 3.7	104 95.4	1 0.9	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	2 50.0

調査数	問19 子育てに関して悩んでいること、又は気になること																	
	病気や発育・発達	食事や栄養	子どものしつけの方法がよくわからない	子どもとの接し方に自信が持てない	子どもとの時間を十分にとれない	子どものほめ方やしかり方がよくわからない	いじめに関する事	友だちづきあいなど対人関係	不登校など	子どもの学力の遅れ	子どもの教育・塾、進路	仕事や自分のやりたいことが十分でない	子どもに落ち着きがない	子どもがいない	子育てのための経済的負担が大きい	その他	特になし	無回答
109	14	8	9	6	13	9	11	22	11	11	35	8	4	5	15	5	27	10
100.0	12.8	7.3	8.3	5.5	11.9	8.3	10.1	20.2	10.1	10.1	32.1	7.3	3.7	4.6	13.8	4.6	24.8	9.2

## 二宮町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

## 基本目標 1：【みんなで】地域の子育て支援の充実

施策の基本的方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 （30年度末時点で 修正をお願いします）	今後の方向
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果		
1 家庭の育てる力を支援 (P35～)	(1)	子育て・親育ちの学習機会の充実	① 親育ちの支援	子育てサロン等において、子育て経験者との対話を通じ、子育ての喜びや苦労を分かち合える機会を提供します。 また、子どもとのふれあいやしつけなど、学習機会の充実を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	一部見直し	一部見直し	一部見直し	・二つの子育てサロンにおいて、親子講座を開催。	51,000	各子育てサロン 1回/月×12ヵ月	A 実施中	継続
			② 育児参加の促進	マタニティ教室や親子講座等を、男性が参加しやすいよう土曜日に開催するなどして参加の機会を拡大し、育児参加を促進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・毎月第一及び第三土曜日に安通り子育てサロンを開催。 ・マタニティ教室の一部のコマを父親が参加しやすい土曜日に開催。 ・母子健康手帳交付時に付録として父子手帳を配布して妊娠時期からの父親の育児参加を働きかける。	393,000 15,000	土曜開所回数：24回 マタニティ教室：年4コース（1コース3日間）参加人数：延147人（うち父参加45人）	A 実施中	継続
			生涯学習課 (1/18)	実施	実施	事業終了	事業終了	事業終了		0		C 未実施または検討中	廃止		
			③ 男性が参加する子育ての促進	家事や育児についての学習や体験の機会を増やすため、各種事業等への男性の参加を促進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・第一及び第三土曜日に安通り子育てサロンを開催。（再掲） ・マタニティ教室の一部のコマを父親が参加しやすい土曜日に開催。 ・母子健康手帳交付時に付録として父子手帳を配布して妊娠時期からの父親の育児参加を働きかける。（再掲）	393,000 15,000	土曜開所回数：24回 マタニティ教室：年4コース（1コース3日間）参加人数：延147人（うち父参加45人）	A 実施中	継続
			生涯学習課 (2/18)	実施	実施	事業終了	事業終了	事業終了		0		C 未実施または検討中	廃止		
			④ 子育てサロンの拡大	地域における子育て支援拠点として「子育てサロン」を拡大し、町内3小学校区すべてで実施します。 また、子育て中の親子が気軽に集い、育児に関する不安や悩みを相談できる体制づくりに努めます。	子育て・健康課	一部実施	一部実施	一部実施	実施	実施	山西小学区への子育てサロン設置を検討し、平成30年度を設置目標とする。	—	—	B 一部実施中	継続
	(2)	地域子育て支援拠点	② 子育てスペース「でんでんむし」・「かるがも親子」の充実	母親同士の交流を深めるため、子育てスペース「でんでんむし」、「かるがも親子」を充実させます。 また、育児不安を抱える親を早期に把握し、情報提供と不安の軽減を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・子育てスペースは、保健センターの一室を開放し、母子の交流を図り情報交換の場を提供している。 ・「でんでんむし」は1歳未満の第1子及び転入者を対象としており、希望者には保健師、管理栄養士、歯科衛生士による相談を実施し、育児不安等の軽減に努めている。	0	でんでんむし（1歳未満）20回/年、延べ参加人数：333組	A 実施中	継続
			③ 保育所園庭開放の促進	保育所の子育て支援に関する専門的な機能を活用するため、地域のニーズに応じた園庭開放に努めます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・百合が丘保育園は毎週水曜日の午前中に園庭を開放。 ・開放保育に来た親子が、朝の体操や運動会その他事業に参加できる体制を整備。 ・基本的に、民間ではなく、百合が丘で実施すべきものとして扱う。	0	開放回数：49回 親子利用延人数：59人 子ども：38人、大人：21人	A 実施中	推進
			① 一時預かりサービスの充実	保護者の緊急の用事や、リフレッシュによる一時保育ニーズに対応するためのサービスを実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・町立百合が丘保育園および安通り子育てサロンにおいて、一時預かりを実施。	4,620,439	一時預かり利用者数（延） 安サロン 191人 百保 0人	A 実施中	継続
	(3)	一時預かり	② ファミリー・サポート・センターの充実	サービスを利用したい人と提供したい人が会員となる、地域での相互援助活動を行うファミリー・サポート・センターの充実を進め、協力会員の増強を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・町社会福祉協議会に事業委託 ・アドバイザー1名常駐している	3,127,719	・まかせて会員 60人 ・おねがい会員 135人 ・両方会員 14人 ・援助活動の件数 1,530件	A 実施中	継続
			① 幼稚園情報の提供	子育て中の保護者にとって利用しやすい幼稚園とするため、不足しがちな幼稚園情報について、幼稚園と連携した情報の提供。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	町ホームページを使った幼稚園情報の提供。	0	町ホームページに掲載されている幼稚園情報の件数：1件（幼稚園案内）	A 実施中	継続
	2 幼児教育の充実		② 私立幼稚園への支援	私立幼稚園の適正運営を図るため、私立幼稚園や園児への補助を推進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	保護者への経済的支援と町内幼稚園への補助 ①保護者へ私立幼稚園就園費補助金、就園奨励費補助金を支給。 ②町内私立幼稚園へ施設等整備費補助金、教育振興補助金、心身障害児教育費補助金を支給。 ③二宮町私立幼稚園協会への補助金支給。	44,061,396	支給件数 ①私立幼稚園就園費補助金：312件、就園奨励費補助金：261件 ②施設等整備費補助金：5園 教育振興補助金：5園、心身障害児教育費補助金：4件 ③二宮町私立幼稚園協会：50,000円	A 実施中	継続
③ 新制度への対応				新制度に関する情報提供に努め、認定こども園や施設型給付への移行を希望する幼稚園に対し、円滑な移行ができるよう支援します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	情報媒体を使った新制度に関する情報提供。 認定こども園や施設型給付への移行を希望する幼稚園等に対し、円滑な移行ができるよう適宜情報交換・協議を行い、支援します。	0	随時、情報提供の実施	A 実施中	継続
④ 新制度への対応			新制度に関する情報提供に努め、認定こども園や施設型給付への移行を希望する幼稚園に対し、円滑な移行ができるよう支援します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	情報媒体を使った新制度に関する情報提供。 認定こども園や施設型給付への移行を希望する幼稚園等に対し、円滑な移行ができるよう適宜情報交換・協議を行い、支援します。	0	随時、情報提供の実施	A 実施中	継続	

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向			
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容		事業費			成果		
3 保育サービスの量の確保と質の向上	(1) 保育の量の確保		① 保育所の充実	保育施設としての機能を十分に果たすことができるよう、町立保育所の管理運営の充実や、私立保育所の健全な運営を促進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・町立百合が丘保育園の適切な運営。 ・補助金支出等による民間保育所運営への支援。	367,453,321	町立保育所入所児童数 94人、延べ1,099人 民間保育所入所児童数 294人、延べ3,439人	A 実施中	継続			
			※ ② 延長保育事業の充実	長時間保育が子どもに与える影響を考慮しながら、ニーズの多い時間帯を中心に、延長保育事業の充実を図ります。	子育て・健康課	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	・町内3保育園で実施。（百合が丘保育園、二宮保育園、みちる愛児園） ・百合が丘保育園で土曜午後の延長保育を実施。	900,000	延べ利用者数：3,029人 百合が丘保育園：920人 二宮保育園：1318人 みちる愛児園：703人 みちる愛児園駅前ナーサリー：88人	A 実施中	継続			
			★ ③ 休日保育事業の実施	保護者の就労等の理由で休日に保育を必要とする児童のために、指定された園での休日保育実施を検討します。	子育て・健康課	検討	検討	検討	検討	検討	検討	百合が丘保育園の土曜午後延長保育の実施状況をみながら、長期的に検討する。	0	-	C 検討	継続		
			★ ④ その他の特別保育の検討	夜間保育、病児・病後児保育等のサービスについて、検討を続けます。	子育て・健康課	検討	検討	検討	一部実施	一部実施	一部実施	設備や専門職の確保などから長期的に検討する。 ・H30年度から病児保育の実施を目標。	0	-	B 一部実施中	推進		
			新 ⑤ 保育所待機児童の解消	保育所待機児童の解消のため、教育・保育施設や地域型保育※により保育の場の拡充を図ります。	子育て・健康課	検討	一部実施	一部実施	実施	実施	実施	町内において、保育の場として利用可能土地、施設を検討する。	0	-	B 一部実施中	継続		
			新 ⑥ 保育士の確保	保育士不足の問題に対応するため、県やハローワーク等と連携し、保育士確保につなげるとともに、保育の質の向上にも取り組みます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	県やハローワーク等と連携を実施。地域限定保育士等	0	-	A 実施中	継続		
	(2) 保育の質の向上		① 保育スタッフ研修の充実	保育士等保育に関わるスタッフが、保育サービスの向上に向けて知識や技術の習得ができるよう、研修の充実を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	各種研修の情報を積極的に周知。保育の質の向上に有効な研修に参加。	15,000	神奈川県にて実施している各種研修に参加。	A 実施中	継続		
			② 意見要望処理体制の充実	保育サービスに伴う利用者からの意見要望の解決のため、保育所における意見要望処理体制を充実させます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	百合が丘保育園意見要望処理第三者委員会にて要望や苦情の内容を検討。	0	苦情対応件数：0件	A 実施中	継続	
			新 ③ 自己評価・第三者評価の推進	町内保育所におけるサービスの向上に向けた取組みを促進するため、自己評価及び第三者評価機関による専門的、客観的な立場からの評価受審を推進します。	子育て・健康課	検討	検討	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	実施	百合が丘保育園の自己評価を28年度に向けて検討し、民間保育所へ波及させる。	0	-	C 検討	継続
			新 ④ 地域人材の活用	子育て支援等を通じた地域への貢献を希望する高齢者や育児経験豊かな主婦等に対し、保育所や小規模保育※事業等への活用を図ります。	子育て・健康課	検討	検討	実施	実施	実施	実施	実施	実施	H28年度から国による子育て支援員、朝晩資格なし保育士等の活用を受けて実施の検討をする。	0	-	C 検討	継続
新 ⑤ 集いや催し等における託児の実施	町民を対象とした集いや催し等において、安心して子どもを預けられる託児サービスの実施を推進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	会議、集い、催し等において、安心して子どもを預けて参加できるよう、託児サービスの周知をする	0	開催者側の託児サービス意識が浸透しつつある。	A 実施中	継続			

注) 計画事業欄の【新】印は、子ども・子育て支援事業計画から新規に位置づけた事業を示す。

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向			
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容		事業費			成果		
4 子育てネットワークの充実	(1)	相談・情報提供の充実	① 総合的な相談・情報窓口	各種相談窓口との連携を強めるなかで、子育てサロンを総合的な相談窓口として専門的な職員を配置するなど、体制を整備していきます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・二つの子育てサロンに保育士資格をもつ相談員を配置、子育て・健康課や福祉保険課と連携して、育児相談を実施。	7,727,319	子育てサロン相談件数 来通り：225件 割合が丘：550件	A 実施中	継続			
			② 各種相談窓口の充実	育児相談をはじめとしたこれまでの各種相談窓口について、引き続き子育ての身近な相談窓口として充実させます。 また、相談員の資質の向上や相互の情報交換・連携を進めます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・役場子育て・健康課窓口及びひがが丘保育園で実施 ・子育て世代包括支援センター「にのけ」にて、随時電話や窓口で妊婦期から出産・子育てに関する相談に保健師等の専門職が応じるほか、月1回就学前の子を持つ保護者対象の育児相談の時間を設けている。	303,900	育児相談：1回/月、相談件数695件 (生活・栄養・歯科・心理)	A 実施中	継続			
			新 ③ 相談体制の充実	民生委員・児童委員等による生活相談をはじめ、関係機関との連携のもとで子育てに関する相談体制の充実を図ります。	福祉保険課 (1/4)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・民生委員・児童委員により、支援を必要とする方の生活相談や見守りを実施。 ・様々な形で民生委員・児童委員を周知し、地域での孤立防止や気軽に相談できる体制を構築。	0	前年度に増刷した子どもお年寄り応援マップを各拠点に引き続き配置することにより周知。	A 実施中	継続		
					子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・民生委員・児童委員により、支援を必要とする方の生活相談や見守りを実施。 ・様々な形で民生委員・児童委員を周知し、地域での孤立防止や気軽に相談できる体制を構築。	0	民生委員・児童委員と連携をして情報共有を図っている。	A 実施中	継続	
			新 ④ 利用者支援事業	子育て家庭のニーズに合わせて、必要な支援を選択して利用できるように、教育・保育施設や関係機関と連携し、子育て家庭に対し子育てに関わる適切かつ最新の情報の提供や相談、援助などをします。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	保健センター内に妊娠、出産から育児期を過ぎた総合相談窓口として子育て世代包括支援センターを開設し、切れ目のない支援をめざす。	22,681,501	母子健康手帳の交付窓口を子育て世代包括支援センターに一本化し、保健師等の専門職による面談を行うことで、妊婦の健康状況等の把握や関係性作りができ、一人ひとりにあった支援プランを立てやすくなった。	C 検討中	拡充	
					子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	子育て・健康課窓口において、幼稚園・保育所の利用支援及び各種子育て支援事業の相談や援助	0		A 実施中	継続
			⑤ インターネットの活用	インターネットや携帯電話等の通信技術の活用を図り、情報の質や量に応じて、町民が利用しやすい媒体を整備します。 また、町外の方にもホームページから検索しやすいよう、子育て情報を提供していきます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・町ホームページや携帯電話のメール配信サービスを利用し、最新の子育て情報を提供。	0	町ホームページリニューアルによる各課管理を受けて、最新情報掲載に努めている。	A 実施中	継続	
					地域政策課 (1/7)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	引き続き、担当課と連携して子育て情報の更新に努める。また、にのみやLifeのページをリニューアルする。	599,400	担当課と連携し子育て情報の更新に努めた。また、にのみやLifeのページをリニューアルした。	A 実施中	継続・推進
			(2)	子育てネットワークの拡大と地域活動の充実	① 地域子育て支援のネットワーク化	子育て支援に関わる関係機関、団体、グループと連携し、子育て支援サービス等のネットワーク化を推進します。	子育て・健康課	検討	検討	実施	実施	実施	実施	・家庭、学校、地域との連携を深め、地域の教育力を高めるため、地域子育てサービスの推進ネットワークを検討する。 ・会議にこだわらず、体系的にまとめていくことで、ネットワーク化を推進する。(ex.パンフ、子育てハンドブック、子育て年表)	0	各種団体との地域子育て意識の啓発と共通理解を深めるための土台を今後検討、取り組んでいく。	A 実施中	継続
					② 地域の見守りの充実	地区長連絡協議会や各種団体との連携により、地域の見守りや交通安全活動等の地域活動や、地域の子育て支援活動の充実を支援していきます。	地域政策課 (1/2)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・地区長連絡協議会において地域の課題等についての議論や自主活動に伴う研究会での協議を行う。	710,610	連絡会議時(年6回)の中で、地区長間の意識啓発と共通理解を深めた。	A 実施中
	防災安全課 (1/7)	実施					実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・各地域での防犯パトロールや登下校時の見守りなどの普及に取り組む。 ・連携強化のため、安全安心まちづくり推進協議会の開催や安全安心まちづくり旬間での重点的な見守り活動の実施	0	各地区の防犯パトロール隊や個人パトロールを含む各種団体との連携により、児童・生徒の見守り運動が積極的に展開され、地域による見守り促進が図られている	A 実施中	継続
	③ 子育ての仲間づくりの支援	子育てグループによるコミュニティ保育や学習活動を促進し、保護者相互の交流と仲間づくりを支援します。			子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・町内のコミュニティ保育団体へ補助金による支援を実施。(いち・にの・さ んラッコ、いち・にの・さ んコアラ、てくてく、にのキッズ)	337,500	支援団体数：4団体 対象児童数：53人	A 実施中	継続	
	(3)	「幼・保・小」との連携	① 小学校との交流支援	幼稚園、保育所から小学校へのスムーズな移行を進めるため、園児が小学校を訪問する等の交流を行います。	教育総務課 (1/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・小学校が幼稚園・保育園を招待し、園児と交流を行う。	0	園児の小学校への招待回数：各校1回	A 実施中	継続		
			② 情報交換の支援	二宮町幼・保・小連携推進委員会を開催し、幼稚園教諭及び保育所の保育士と小学校教諭との情報交換、連携を支援します。	教育総務課 (2/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・二宮町幼稚園・保育園・小学校連携推進委員会を継続実施。	0	二宮町幼稚園・保育園・小学校連携推進委員会の開催回数：1回	A 実施中	継続		
新 ③ 就学前相談			年長児を対象に就学前相談を実施、支援を要する児童については「支援シート」の作成を促し、幼稚園や保育所から小学校にかけて一貫した支援を行えるよう努めます。	教育総務課 (3/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・年長児を対象に就学前相談を実施し、支援を要する児童については「個別の支援シート」の作成を促す。	0	就学前相談の実施：24件	A 実施中	継続		
新 ④ 交流保育			町内幼稚園、保育所の年長児を対象に交流機会の場を設けます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・町内保育園および幼稚園と連携を深めていくの一助として、年長児を対象に等身大人形劇の観劇を行った。	172,800	5月23日開催 生涯学習センターホール 児童 270人 職員 31人 合計301人	A 実施中	継続		

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向	
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果			
5 放課後児童対策の充実		【放課後子ども総合プラン】	① 学童保育の充実	学童保育の快適な環境づくりの推進や、より多様な運営を図るため、各学童保育の活動を支援します。 また、土曜開所や開所時間の延長など、さらなる充実を図っていきます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・各学童コミュニティクラブの運営に対する補助を引き続き実施。 ・長時間開所を行っている学童コミュニティクラブに対し、引き続き補助を実施。 ・平成29年度は公設学童3箇所について委託及び民設学童1箇所に補助を実施。	26,648,000	支援を行ったクラブ数：4箇所 公設3学童委託費：23,203,000円 民設学童補助金：3,445,000円	A 実施中	推進	
			② 放課後児童支援員の資質の向上	子どもの心身の健全な育成のために必要な知識、技能の修得・維持ができるよう、放課後児童支援員の養成や資質向上を図るとともに、放課後児童支援員等の情報交換会や研修機会の充実を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・各種機関主催の指導員セミナーへの参加を積極的に促すため、各種研修案内を実施。 ・放課後支援員認定資格研修の受講案内を実施。	0	参加人数：セミナー等 延べ 3名 放課後支援員認定資格研修 8名	A 実施中	推進	
			新 ③ 放課後子ども教室の充実	子どもの放課後の安全・安心な居場所づくりとして、小学校の体育館を使って、遊びの場を確保します	生涯学習課 (3/18)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	町内3小学校の児童を対象とした「放課後子ども教室」を各小学校の体育館にて実施。 内容：地域の大人（放課後子どもサポーター）の見守りや指導のもと簡単な工作や自由遊び、遊び等過ごす	258,814	実施回数：9回（各校3回×3校・1回中止） 登録児童数：129人（二宮小53人・一色小24人・山西小30人） 参加児童数：延べ329人	A 実施中	継続・推進
6 経済的負担の軽減			① 児童手当の支給	国に準拠し児童手当を支給します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・国の制度に基づき、中学生以下の子どもを対象に、児童手当を支給。	354,230,000	支給人数：延べ33,786人	A 実施中	継続	
			② 児童扶養手当等の支給	子どもと家庭の状況に応じて、児童扶養手当や各種助成制度等を案内し、家庭生活の安定と子どもの健全な育成を推進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・児童扶養手当を支給（町は事務のみ。支給は県から）	0	児童扶養手当支給者数：186人（現況・審査中を除く）	A 実施中	継続	
			③ 障害児福祉手当の支給	精神または身体の重度の障がいのため、常時介護を必要とする児童に県から支給される障害児福祉手当の制度を案内し、手続きを行います。	福祉保険課 (2/4)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・精神または身体の重度障害の為、介護を必要とする児童に手当を支給。支給は県から。	0	対象児童数：7人	A 実施中	継続
			④ 医療費の助成	小児医療費、ひとり親家庭医療費、障害児（者）医療費について引き続き助成を実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・小児医療費、ひとり親家庭等医療費の助成を実施。 ・小児医療費は、平成27年10月より、入院助成対象を中学校3年生まで拡大。	80,506,894	小児医療費年間助成件数：36,219件 ひとり親家庭等医療費年間助成件数：5,157件	A 実施中	継続
						福祉保険課 (3/4)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・単独の障害児（者）医療費の助成を実施。	113,383,284	32,140件	A 実施中
			⑤ 幼稚園就園の補助	私立幼稚園に就園させる保護者に対し、保育料の一部を補助し、保護者の経済的負担を軽減します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・私立幼稚園就園費補助金および就園奨励費補助金の支給	41,884,100	就園費補助金支給件数：園児312人 就園奨励費補助金支給件数：261人	A 実施中	継続
			⑥ 要保護・準要保護児童・生徒の援助	経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、義務教育に係る経費の一部（学用品費、校外活動費、給食費等）を援助します。	教育総務課 (4/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・経済的に就学困難な家庭に、義務教育に係る経費の一部を補助（学用品、校外活動費、給食費等）	16,397,727	要保護児童生徒認定者16名 準要保護児童生徒認定者数179名	A 実施中	継続
			新 ⑦ 特別支援教育就学奨励費の支給	「学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童・生徒の保護者」及び「特別支援学級に就学している児童・生徒の保護者」に対し、経済状況に応じて、義務教育に係る経費の一部（学用品費、校外活動費、給食費等）を補助します。	教育総務課 (5/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	特別支援学級に在籍している児童生徒の家庭のために、経済状況に応じて、学用品費、給食費、校外活動費、修学旅行費などの補助	902,518	今年度の認定児童・生徒数29名	A 実施中	継続
⑧ 奨学金の支給	人物・学業ともに優良な生徒のうち、経済的に高等学校課程の就学が困難な生徒に対し、審査のうえ、学費を支給します。	教育総務課 (6/33)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・二宮町育英会の自主運営により、高等学校生徒に学費を支給。社会に有益な人材を育成。	0	高等学校生徒に奨学金を支給 今年度支給対象者 計14名 (内、新規認定者 4名)	A 実施中	継続			
新 ⑨ 実費徴収に係る補足給付	保護者の世帯所得等を勘案して、保育所や幼稚園等に保護者が支払うべき日用品や文房具等の物品購入費や、行事への参加費等を助成する事業の検討をします。	子育て・健康課	検討	検討	検討	検討	検討	検討	・今後国から示される事業内容をに基づき、実施について検討する。	-	就学困難な子育て世帯の負担軽減を図る。	C 検討	継続			



基本目標2：【すこやか】妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない健康管理

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向	
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果			
1 子どもと親の保健の充実	(1)	健康診査・訪問	①	妊婦健康診査・歯科健診の充実	安心して妊娠及び出産をするために、妊婦健康診査及び妊産婦歯科健診を実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・妊婦期間中に医療機関で14回の健診補助券の発行。 ・妊娠中と産後1年以内に各1回ずつの歯科健診を無料で実施。 ・必要に応じ、歯科衛生士による保健指導	10,376,395	妊婦健康診査（14回分） 延べ受診者：1,755人 妊産婦歯科健診：延べ50人	A 実施中	継続
			②	健康診査の充実	4か月児、8～10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に、高い受診率を維持しながら、各成長段階に合わせた健康診査を実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・乳幼児の発育・発達の確認、虐待や疾病・異常の早期把握と健康増進を促し保健指導を実施。保護者の育児不安などに対して育児支援実施。	1,932,480	4か月健診： 対象者132人、受診者125人、受診率94.7% 8～10か月健診： 対象者144人、受診者139人、受診率96.5% 1歳6か月児健診： 対象者190人、受診者190人、受診率100% 3歳児検診： 対象者178人、受診者168人、受診率94.4%	A 実施中	継続
			③	歯科健康診査の充実	1歳児健康歯科や2歳児歯科健康診査を実施し、う歯を減らし、子どもの健全育成を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	う歯の発生や重症化を防ぐため、歯科医師による健診と歯科衛生士による保健指導を実施。	820,080	1歳児歯科相談： 対象者139人、来所率98.6% 2歳児歯科健診： 対象者165人、受診者150人、受診率90.9% う歯罹患率	A 実施中	継続
			④	妊婦訪問・赤ちゃん訪問	妊婦の出産不安等に早期に関わるため、若年、高齢等ハイリスク妊産婦への保健師等による訪問指導を実施します。 出産した全ての家庭を保健師・助産師等が訪問し、母子についての健康相談と、母子保健サービスについての情報提供を実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・こんにちは赤ちゃん訪問事業として、乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育ての孤立化を防ぐため、子育て支援に関する必要な情報提供を行なうとともに、支援が必要な家庭には、適切なサービスを提供する。 ・低出生体重児は、未熟児訪問事業として訪問している。	2,982,900	対象に対し訪問した割合：99.3% (訪問件数143件/対象者数144人) 未熟児訪問件数：4件	A 実施中	継続
			新⑤	予防接種の推進	予防接種の意義や受ける時期など、正しい知識の理解と啓発を行い、身近な場で予防接種についての相談や接種ができるよう関係機関との連携強化を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・成人の風疹の予防接種を行う。 ・ホームページの掲載やチラシを窓口置き周知を実施	151,000	風しん、MR接種者：31人	A 実施中	継続
						子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・予防接種法による定期の予防接種を行う。 ・子ども健康カレンダーに実施医療機関等を掲載し、赤ちゃん訪問、健診、窓口等に配布 ・母子手帳交付時に「予防接種と子どもの健康」を配布	39,122,290	定期予防接種の接種者数（こども）： 延べ3,767件	A 実施中	継続
	(2)	育児相談・学習の充実	①	情報・相談・交流会の提供	母子健康手帳交付時やマタニティ教室を通して、情報提供や相談活動の充実を図ります。 また、妊婦及び父親等の参加を促し、妊婦同士の交流を深めます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・母子健康手帳交付時・マタニティ教室等を通して情報提供や各種の相談に対応。 ・妊婦同士の交流のほか先輩ママとの交流も実施。 ・就労妊婦や夫が参加しやすいよう、マタニティ教室を土曜日に開催。	15,000	マタニティ教室：年4コース（1コース3日間）参加人数： 延147人（うち父参加45人）	A 実施中	継続
			②	フォロー体制の充実	育児教室への参加を促すなど、健康診査のフォロー体制の維持向上、医療・福祉・教育の各分野との連携を推進します。 心理相談における支援を実施し、育児不安や困難感の軽減に努めます。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・各健康診査や育児相談等で経過観察が必要な親子に訪問や電話相談、育児相談にて事後フォローを実施。 ・未受診者には、電話連絡、訪問にて全数把握。必要時は各関係機関と連携を図っている。 ・フォローが必要な親子を対象に親子支援教室や発達支援教室を実施し、子育て支援や発達の助長を図っている。 ・保育園、幼稚園を巡回相談し、発達の助言や母親支援を実施。	2,535,874	育児相談：1回/月、相談件数695件 親子支援教室（1歳6ヶ月健診、3歳健診フォロー教室）： 各2回/月、参加人数延べ：216人 巡回相談：16園延87人 発達支援教室おひさま 月/4回×2教室 ・午前32回、延べ193人参加 ・午後32回、延べ164人参加	A 実施中	継続
			③	子育て学習内容の充実	子育て世代を対象とした「子育て講座」「子育てセミナー」について、関係機関との連携により、内容の充実を図ります。	子育て・健康課	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	一部実施	・低出生体重児や、児童への接し方がわからない保護者が増加している傾向にあり、妊婦出産前の思春期頃からのアプローチが重要になると考えられるため、妊娠前・妊娠中からの相談・指導を充実していく。 ・食生活改善推進団体（ヘルスメイト二宮）による親子の料理教室の開催	26,000	親子の料理教室開催回数：1回 参加人数：8組17人	B 一部実施中	継続
							子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・二つの子育てサロンにおいて、親子講座を開催。	51,000	各子育てサロン 1回/月×12ヵ月	A 実施中
						生涯学習課 (4/18)	実施	実施	事業終了	事業終了	事業終了		0		C 未実施または検討中	廃止
(3)	不妊・不育に対する支援	①	情報提供と相談体制の整備	医療機関との連携のもとに、不妊・不育に関する情報提供や気軽に相談が受けられるような体制を整備します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・県が実施している「特定不妊治療費助成事業」及び「不妊相談事業」の情報提供を実施。 ・窓口にはチラシを設置。	0	広報やホームページで情報提供を行った。	A 実施中	継続	
		②	医療費助成の周知	不妊・不育治療等に関する医療費助成制度を周知します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・県が実施している「特定不妊治療費助成事業」及び「不妊相談事業」の情報提供を実施。 ・窓口にはチラシを設置。 ・不育症治療費助成事業の周知及び実施	83,000	不育症治療費助成の申請数：1件	A 実施中	継続	

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向	
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容		事業費			成果
2 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実	(1)	学校保健の充実	①	健康に関する啓発・学習の推進	小学校高学年、中学校の保健授業において、薬物乱用の影響について学習する機会を設けます。また、喫煙や飲酒、薬物使用の有害性等について、講演会等を通じて知識の普及を図ります。また、性に関する正しい知識の啓発を図ります。	教育総務課(7/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・小・中学校での薬物乱用防止教室の実施。	0	薬物乱用防止教室の実施 ・小学校1校（内外部講師招聘1校）参加児童数72人 ・中学校2校（内外部講師招聘2校）参加生徒数647人	A 実施中	継続
			②	関係機関との連携	保健福祉事務所等の関係機関との連携を深め、思春期の健康づくりを支援します。	教育総務課(8/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・中学2校（3年生対象）を対象に平塚保健福祉事務所保健師による講演会を開催。	0	開催回数：中学2校、各1回	A 実施中	継続
					子育て・健康課	検討	検討	実施	実施	実施	・生命の尊さについて考える事業を検討していく。	40,000	小学校2校で命の授業を実施。	A 実施中	継続	
					子育て・健康課	検討	検討	検討	検討	検討	中学生の性教育を平塚保健福祉事務所と連携し、実施していく	0		C 検討		
		新	③	就学時健康診断	次年度就学予定者を対象とした就学時健康診断により、就学予定者の心身の状況を把握し、治療の勧告その他保健上必要な助言を行うとともに、適切な就学についての指導に努めます。	教育総務課(9/33)	実施	実施	実施	実施	実施	法律に基づいて実施。	30,000	各学校で、内科・耳鼻科・眼科・歯科の健診を実施した。 受診児童数：計181人	A 実施中	継続
	(2)	心の問題への対応	①	教育相談機能の充実	臨床心理士の配置を充実させるとともに、県のスクールカウンセラー配置事業を活用して、学校での教育相談機能の充実を図ります。	教育総務課(10/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・中学校派遣のカウンセラーの効果的な活用。 ・心理教育相談員を配置し、教職員、保護者の抱える問題に対する確かなカウンセリングを実施する。 ・県のスクールカウンセラー配置事業の活用をより図っていく。	2,295,000	心理教育相談員勤務日数：計132日 県スクールカウンセラーの派遣：全70回	A 実施中	継続
			②	教育支援室の充実	児童・生徒一人ひとりの状況に応じた学習活動を通じ、学習意欲を高めるなど、学校復帰の援助指導を行う教育支援室の充実を図ります。	教育総務課(11/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・教育指導員の配置。 ・教育相談機能のある教育研究所と連携し、教育支援室機能を充実。	583,690	教育支援室通室者数：学校復帰 教育支援室通室者数：4人、延べ50日 学校復帰者数：2人	A 実施中	継続
			③	家庭や専門機関との連携	子どもの権利全体にかかる救済、立ち直りのための支援の推進、いじめ、不登校、ひきこもり、十代の自殺防止の取組みなど、家庭との連携はもちろん、医療機関、児童相談所等の専門機関と連携し、生徒の諸問題に対し、早期対応に努めます。	教育総務課(12/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・教育相談窓口の設置。 ・心理教育相談員へのスーパーバイズの実施。 ・スクールソーシャルワーカーの配置 ・子育て・健康課とともに医療機関との連携に努める。	1,727,000	教育相談の実施（のべ件数） 電話298件、来室141件 訪問439件、巡回52件 スーパーバイズの実施：2回 スクールソーシャルワーカー勤務日数：計111日	A 実施中	継続
					子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・自殺予防週間（9月10日から9月16日）やふるさとまつりにおけるキャンペーンの実施 ・自殺対策強化月間（3月）における自殺予防の周知 ・ゲートキーパー養成講座やこころの健康講座の実施	67,661	ゲートキーパー養成講座参加者：45人 こころの健康講座参加者：34人	A 実施中	継続	
			④	教職員への支援	児童・生徒の悩みに対する助言や問題解決のために、教職員に対する臨床心理士等の専門家による研修等を実施します。	教育総務課(13/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・児童・生徒指導研修会の開催。 ・心理教育相談員による学校巡回訪問の実施。	1,680	児童・生徒指導研修会開催。 児童・生徒理解についての研修を実施。 臨床心理士等による学校巡回訪問を実施。	A 実施中	継続

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向	
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容		事業費			成果
3 食育の推進	(1) 食育の啓発・指導	新	① アレルギー相談の実施	乳幼児健診等での管理栄養士による相談のほか、必要に応じて医師等と連携して相談体制の充実を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・健診時や育児相談時の栄養相談による相談や個別相談を実施	0	育児相談における栄養関係の相談件数：136件	A 実施中	継続	
			② 食物アレルギーに関する知識の普及啓発	アレルギー情報の提供、パンフレットの作成や講演会等によりアレルギー性疾患に関する正しい知識を普及します。	教育総務課 (14/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・アレルギー情報の提供等により、アレルギー性疾患に関する正しい知識の普及を図る。	0	アレルギー情報の提供。	A 実施中	継続	
					子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・栄養相談による相談や個別相談を実施した際に正しい知識の普及をする。	0	栄養相談や離乳食教室等でアレルギーに関する情報提供を行った。	A 実施中	継続	
			③ 親と子の食育の啓発	マタニティ教室等において、妊娠期における食生活や出産後の栄養指導を通じ、食育の啓発を行います。 乳幼児期における食育は子どもの心と体をつくる基本であることから、育児相談等を通して、正しい食事の摂り方や子どもの発達段階にあった食事の必要性について啓発します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・マタニティ教室で妊娠期における食生活等の情報提供と併せて食育の啓発を実施。 ・離乳食講習で離乳食の食べさせ方や成長に応じたポイントなど正しい知識の普及を図る。 ・電話相談及び面接は随時実施。 ・貧血対策などバランスのよい食事の試食を提供。	30,439	マタニティ教室：年4コース（1コース3日間）参加人数：延147人（うち父参加45人） 離乳食講習（離乳食初期）年6回 延べ参加人数101名 ステップアップ離乳食講習会（離乳食中期～後期）年6回 99名	A 実施中	継続	
			④ 保育園、幼稚園における食育の啓発	園児や保護者、さらには幼稚園教諭、保育士の食育に対する理解を深めるとともに、偏食等の食習慣の是正や食事マナーを身につける等の食育の啓発を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・クッキング教室開催時に管理栄養士が食育のお話をする。 ・田植え・稲刈りの体験等の農業体験を実施。	0	クッキング開催回数：19回 （年長：7回、年中：6回、年少：6回） 田植え・稲刈り体験の実施園数：保育園1園、幼稚園2園（雨天中止）	A 実施中	継続	
		⑤ 食を通じた豊かな家庭環境づくり	「子育てゼミナール」をはじめとする生涯学習事業を通して、食を通じた豊かな家庭環境づくりを推進します。	生涯学習課 (5/18)	実施	実施	事業終了	事業終了	事業終了		0		C 未実施または検討中	廃止		
	(2) 学校等における食育の推進	新	① 学校における食育の推進	小中学校の給食や家庭科、総合的学習の時間等において、食に関する知識と関心の醸成を図ります。 また、関係者との連携により、地場農産物の給食への活用を図ります。	教育総務課 (15/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・小中学校の家庭科では、食品を組み合わせて、栄養素の役割等を調理実習を通して学習する。 ・中学校では、技術・家庭科の家庭分野で、「中学生の栄養と食事」と「食品の選択と日常食の調理基礎」について調理実習を通して学習する。 ・学校栄養職員を講師に迎えた授業の実施。 ・学校給食では、地場の農産物の活用を推進。	0	・小中学校での調理実習の実施。 ・学校栄養職員による事業の実施。 小学校：実施回数 1回、全児童 中学校：実施回数 2回、2学年 ・二宮産の食材を給食に使用。 玉ねぎ：6月および7月に計4回 さつま芋：10月に1回 菜の花：1月に1回	A 実施中	継続	
			② 食に関する体験学習機会の充実	地域の協力を得て、地域の農産物に対する関心をさらに高めるため、生産・流通の場について学習する機会や、田植え・稲刈り等の農業の実体験、調理体験等、二宮の豊かな自然にふれあえる体験学習機会の充実を図ります。	教育総務課 (16/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・畑を使用しての栽培活動の実践。	21,060	農業体験学習の実施校数：1校	A 実施中	継続	
					産業振興課 (1/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・田植え・稲刈りの農業体験の実施 ・畑を使用しての農業体験の実施	58,042	・田植え体験、稲刈り体験の実施：1回 幼稚園：2園、保育園1園 ・農業体験学習（みかん狩りたまねぎの植栽体験、原木椎茸講習会）の実施：1回 小学校：2校	A 実施中	継続・推進	
			③ 医療費の助成	小学校6年生までの入院及び中学生までの入院に対し、医療費を引き続き助成するとともに、さらなる制度の拡充を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・引き続き助成を、通院・入院共に実施、対象を中学校3年生までとしている。	66,284,399	助成件数：36,219件	A 実施中	継続	
④ かかりつけ医の普及			普段からかかりつけ医を持つよう、情報提供や啓発を実施します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・赤ちゃん訪問時に「かかりつけ医マップ」を配り周知。 ・健診やマタニティ教室時にかかりつけ医を持ちましよう保健師が周知している。	0		A 実施中	継続		
4 小児医療の充実		新	⑤ 救急医療体制の周知と充実	関係機関と連携を図りながら、救急医療体制の充実を図ります。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・一次救急「昼間」・「夜間」、広域二次救急医療及び三次救急（ドクターヘリ）を実施。	13,514,900	在宅当番医制 夜間一次救急医療対策 広域二次救急医療対策	A 実施中	継続	



基本目標4：【はぐくむ】子どもの心身の健やかな成長のための教育環境の整備

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果		
1 次代の親の育成			※① 若い世代の意識づくり	若い世代に対し、子育てや子どもの育成に関わるボランティア活動への積極的な参加を促進し、子育てに対する意識を醸成します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・子育て支援施設（子育てサロン等）、保育所等において若い世代のボランティアを積極的に受け入れる。（二宮高校の保育体験、大学生保育カリキュラム実習以外のボランティアの受入れ） ・青少年（高校生・大学生）	0	・中学生の職業体験 ・二宮高校の保育体験 ・保育実習生（専門学校、短大、大学）	A 実施中	継続
			② 年少者との交流	幼稚園訪問や中学生の保育所訪問による保育体験を実施し、小さな子どもとのふれあいを通じて、自分自身を振り返り、家庭生活を大切にすることを育みます。	教育総務課 (18/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・中学校の保育園訪問等を実施。	0	中学校の幼稚園訪問の実施。	A 実施中	継続
2 学校教育の充実	(1)	確かな学力の向上	① 基礎学力の向上	基礎的・基本的な知識や技能を習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育む授業の実施により、児童・生徒の基礎学力の向上に努めます。	教育総務課 (19/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・各校における児童・生徒の実態に応じた学校独自の研究を推進。	0	習熟度別ではなく、少人数学習やチームティーチングの実施により児童・生徒の学力の向上を目指している。	A 実施中	継続
			② きめ細かな指導の充実	少人数学習など、児童・生徒一人ひとりの個性や発達・成長の状況に応じたきめ細かな指導の徹底を図るとともに、学校教育相談の充実を図ります。 また、学習効果の向上を図るため、支援教育補助員の配置や日本語指導を必要とする外国籍等児童生徒等への日本語指導員の派遣、そにつく（ことばの教室）の設置など、きめ細かな指導を進めます。	教育総務課 (20/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・小学校の算数、中学校の数学において少人数指導を実施。また、中学校の英語においてチームティーチングを実施。 ・小・中学校へ支援教育補助員を配置し、生活・学習の両面、特に発達障害のある児童への教育的支援を実施。	19,193,126	・少人数学習やチームティーチングの実施により、児童・生徒が達成感・成就感を味わうことができ、学習意欲を高めることができた。 ・支援教育補助員を各学校に配置（24人）し、学習・生活両面の支援を行うことができた。	A 実施中	継続
			③ 総合的な学習の時間の実施	横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら学び考える力を身につけ、主体的に問題解決に取り組む態度等の育成を図ります。	教育総務課 (21/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・総合的な学習に係る校外活動を支援する。 ・二宮町図書館、学校図書館連絡協議会の実施と調査活動への支援。 ・調査活動に係る町各課との連絡調整。 ・特色ある学校教育プランのひもとくとして補助金措置。	687,618	総合的な学習の実施：受講児童・生徒 小学3年～中学3年生（1,513人） 特色ある学校教育プランに基づく授業を受けた児童・生徒 全児童生徒（1,916人）	A 実施中	継続
			④ 子どもの健康づくりの推進	学校の教育活動全体を通して、子どもが発達段階に応じて健康についての知識を習得し、さらに健康についての実践力が高められるよう、学校と家庭が連携し、子どもの健康づくりを推進します。	教育総務課 (22/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・教科、特別活動等での健康教育の推進を図る。 ・健康診断の実施と指導、並びに保護者への通知。 ・保健体育・家庭科・学級活動等で、健康の大切さ、その推進について指導。 ・全校生徒に対し、身体測定、各種検診を実施し、配布した健康手帳等を利用して指導、保護者への通知を実施。 ・児童生徒、PTA、学校医が参加した学校保健委員会活動を実施。	67,800	・教科等での健康教育の実践、また健康診断や各種検診を通して保護者と連携を図り、児童生徒の健康づくりを推進することができた。 ・学校保健委員会を各校で実施し、健康づくりに対する意識を高めることができた。 ・健康手帳配布：403人（小学1、中学1）	A 実施中	継続
			⑤ 防災・安全教育の推進	防災訓練等を通して危険予知能力や危険回避力を高め、自分自身を自分で守る意識を育む教育を推進します。	教育総務課 (23/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・各校において防災訓練を実施。	0	各種災害を想定した避難訓練、引きとり訓練を各校において実施した。	A 実施中	継続
	(2)	特色ある学校づくり	① 国際理解・英語教育の推進	小・中学校における外国語指導助手の活用等により、国際理解・英語教育を推進します。また、英語検定料を助成し、英語学習への意欲を高めます。	教育総務課 (24/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・小・中学校へ英語指導助手を配置。 ・英語教育推進事業として国際理解を深めるとともに、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。 ・外国語活動・英語教育研究会の開催。 ・英語検定奨励金（中学3年生）	9,519,700	英語指導助手（2名）を配置 英語検定奨励金利用生徒数：93名 中学校3年生の卒業時3級以上取得率：33.6%	A 実施中	継続
			② 情報教育の推進	コンピューター等情報機器の操作の習熟を図ります。 また、コンピューターやネットワークを通じて情報収集を行い、情報の編集・判断・発信できるよう情報リテラシー教育の充実を図ります。	教育総務課 (25/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・小・中学校パソコン室の活用。 ・情報教育担当者を開催し、情報教育の推進を図る。 ・教職員向けのパソコン研修会の実施。 ・二宮町立各学校と教育委員会をネットワークで結ぶ「学校間ネットワーク」の活用。 ・ICT活用指導力向上研修会の実施	16,830,876	情報教育にかかる授業の実施：授業を受けた児童・生徒数：小学校1,269人、中学校647人	A 実施中	継続
			③ 情報モラル教育の実施	スマートフォン等を介して行うメールやブログなどの情報サービスに対して正しい使い方を指導するため、情報モラル教育を推進します。	教育総務課 (26/33)	実施	実施	実施	実施	実施	情報教育担当者会、児童・生徒指導担当者会において、各校の課題や取り組み状況についての情報交換。	0	情報教育担当者会及び児童・生徒指導担当者会を開催した。 情報教育担当者会：2回 生徒指導担当者会：4回	A 実施中	継続
			④ 地域に開かれた学校づくり	地域における人材を学習協力者や体育・文化活動指導員として活用するなど、地域の教育力を積極的に活用します。 また、学校評議員制度を活用して学校、家庭、地域との連携・協力を推進します。	教育総務課 (27/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・各教科・領域・部活動等において専門的な知識・技能をお持ちの保護者或は地域の方を講師にお願いし、児童・生徒の興味関心、意欲の高揚、また教育的ニーズに応える。 学習協力者：244時間 体育・文化活動指導員：16名	867,600	学習協力者、体育・文化活動指導員の活用。	A 実施中	継続
			⑤ 体験を重視した教育の推進	子どもたちの興味・関心に基づく職場体験や自然体験、福祉・ボランティア体験など、地域と学校が連携・協力しながら、多様な体験活動を推進します。	教育総務課 (28/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・中学生は町内企業や公共施設での職場体験を実施。また、ふれあい研修を通して自然体験を実施。	0	キャリア教育の観点から、職場体験・工場見学を通して働く喜び、ボランティア活動の大切さを学ぶことができた。 職場体験をした生徒数：217人（中学2年生）	A 実施中	継続
新	⑥ 豊かな心を育む教育の推進	人権尊重の精神や生命に対する畏敬の念を育成したり、さまざまな体験活動や集団活動を通して、自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちを聞く力を身につけること、また1つの活動を役割分担しながら全員で作り上げることなど、人や自然とのかかわりの中で豊かな心を育むことを目指した教育を推進します。	教育総務課 (29/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・職場体験やふれあい研修を通して、豊かな心をはぐくむ教育を推進する。 ・人権教育を推進する。	0	職場体験の実施。 職場体験をした生徒数：217人（中学2年生） 人権教育担当者会：年間2回実施 校内人権教育研究会：各学校年間1回実施	A 実施中	継続		

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向	
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容		事業費			成果
3 地域とともにある教育環境づくり	(1)	家庭教育の充実	① 家庭教育に関する学習機会の充実	子育てセミナーやPTA役員研修等の各種社会教育事業を通じて、親自身の家庭における役割や責任の自覚、子どもの発達段階に応じた親のあり方や望ましいしつけの方法など、家庭教育の重要性について学ぶ機会を提供します。	生涯学習課(6/18)	実施	実施	一部実施	一部実施	一部実施	・「PTA役員研修会」 対象：町内5校のPTA（本部役員・各委員会） 内容：PTAの活動や役割等、基本的なことを学ぶとともに、活性化に向けてできることを考える。	25,000	・「PTA役員研修会」 実施日：4月15日（土） 参加人数：35人（男性2人・女性33人） テーマ「PTA活動の活性化～PTAを楽しくするコツ～」	B 一部実施中	縮減	
			新② 図書館事業の充実	子育て関連図書や子ども向けの蔵書の充実を図るとともに、「ブックスタート」や「おはなし会」など、子どもの年齢に合わせた子育て支援関連事業や行事を開催し、図書館利用の促進に努めます。	生涯学習課(7/18)	実施	実施	実施	実施	実施	・子どもの本コーナーで本の相談を受ける職員の配置 ・「子育て関連図書コーナー」および「子育て情報コーナー」の設置 ・児童書、赤ちゃん絵本購入 ・子ども向け定例行事の開催 「おはなし会とおりがみあそび」「ちいちゃいおはなし会」「おおきなおはなし会」（各月1回）、「こわいおはなし会」（年1回）、「わらべうたであそぼう」（月2回）、「にんぎょうげき大会」（年1回） ・子育て支援関連講座の開催 「わらべうた入門講座（乳児向け）」（年6回）、「絵本はこころのおやつ～afterブックスタート～」（全1回） ・ブックスタート提供（子育て・健康課と共催・年6回4か月児健康診査時） ・図書館託児サービス提供（月1回） ・和歌山静子 絵本原画展・講演会・子供向けワークショップ	42,411,329 (図書館資料整備事業・図書館運営事業全体)	・こどもの本コーナーでの本の相談職員の配置（年間66回） ・児童書、絵本の購入（765冊） （年間参加のべ人数：人） ・おはなし会とおりがみあそび(211) ・ちいちゃいおはなし会(313) ・おおきなおはなし会(105) ・こわいおはなし会(67) ・わらべうたであそぼう(505) ・にんぎょうげき大会(80) ・わらべうた入門講座（乳児向け）(77) ・絵本はこころのおやつ～afterブックスタート～(9) ・ブックスタート提供（125組） ・図書館託児サービス提供（3） ・和歌山静子 絵本原画展（797） 講演会（69） 子供向けワークショップ（31）	A 実施中	継続・推進	
	(2)	地域教育力の向上	① 学習・体験機会の提供	子ども会活動等による、親子がともに参加することのできる多様な学習・体験機会への支援を行います。また、ものづくり等体験機会の提供や子どもたちの情懷を豊かに育むため、文化・芸術活動を振興します。	生涯学習課(8/18)	実施	実施	実施	実施	実施	・子ども野外研修 3月3日（土）に実施。小学6年生を対象に山北町の丹沢湖ロッジにて日帰りのキャンプを行う。 「子どもチャレンジ教室」 内容：小学生を主な対象とし、年8回実施。七宝焼き絵付け体験や自由工作などのものづくりや博物館にて自然を学ぶ講座等を実施。	野外研修137,507 子チャレ	・「子ども野外研修」 参加人数：子ども31人、指導者18人 ・「子どもチャレンジ教室」 実施講座数：7講座 参加人数：延べ95人 ・「放課後子ども教室」 実施回数：11回 参加児童数：延べ498人 3団体の協力者数：延べ73人	A 実施中	継続・推進	
			② 関係団体の連携強化	地域における子どもの体験・学習を推進している関係団体との連携を深め、その活動をさらに支援します。	生涯学習課(9/18)	実施	実施	実施	実施	実施	・「子どもチャレンジ教室」は、ボランティアグループである、二宮町生涯学習ボランティア学級講座部会へ委託。 ・「放課後子ども教室」の運営について、普通び名人会とアクティブクラブ、民生委員の3団体の協力を得ている。	子チャレ 放課後258,814	・「子どもチャレンジ教室」 実施講座数：7講座 参加人数：延べ95人 ・「放課後子ども教室」 実施回数：11回 参加児童数：延べ498人 3団体の協力者数：延べ73人	A 実施中	継続・推進	
			③ 子ども会活動への支援	子ども同士の交流や世代間交流など、多様な交流を通して魅力ある子ども会活動への支援を行います。	生涯学習課(10/18)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・子ども会指導者研修会の実施 4/15に「アイスブレキнгによる子どもとの楽しい関係づくり」9/9には「子どもの参画について」をテーマに、子ども会役員と青少年指導員の合同研修会を行う。 ・子ども野外研修の実施 3月3日（土）に実施。小学6年生を対象に山北町の丹沢湖ロッジにて日帰りのキャンプを行う。 ・子ども会へ補助金の交付 子ども会育成会連絡協議会と単位子ども会へ補助金を交付する。	1,061,147	・「子ども会指導者・青少年指導員合同研修会」 実施回数：2回 参加人数：延べ65人 ・「子ども野外研修」 参加人数：子ども31人、指導者18人 ・子ども会への補助金 子ども会育成会連絡協議会（270,000円）と単位子ども会（648,600円）へ補助金を交付した。	A 実施中	継続・推進
			④ 地域スポーツの振興	各種スポーツ教室を推進し、親子が気軽に参加できる地域スポーツを振興します。また、老朽化が進むスポーツ施設の修繕補修や維持管理を実施します。	生涯学習課(11/18)	実施	一部実施	一部実施	実施	実施	実施	・「スポーツ教室」を2教室実施 ①サッカー教室（1月）：湘南ベルマーレのコーチを講師とした小学生対象のサッカー教室を実施。 ②テニス教室（3月）：初心者を対象にした硬式テニス教室を実施を実施 ※水泳教室は子育て・健康課へ	67,022,550 (6体育施設事業費)	・スポーツ教室 ①年1回実施・参加人数30名 ②年1回実施・参加人数11人(2回実施予定のうち1回雨天中止) ・体育施設修繕等は、優先順位を決めて順次実施しているが、予定外の修繕が発生するため、今後の検討が必要。	A 実施中	継続・推進
			⑤ 世代間交流事業の充実	各種行事や地区活動等を通して、子どもと高齢者、就学前児童や小中高校生との世代間の交流を充実させます。	子育て・健康課 高齢介護課(1/1)	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 廃止	・老人ホーム訪問、（みちる愛児園運動会等） ・園行事への招待 地域等からカラオケ体操について働きかけていき、要望があった際に実施。	0 626,400	0 実施回数：38回 参加人数：847人	A 実施中	継続 平成31年度より 別の場での 実施予定
			⑥ 地域間交流事業の充実	地域間交流事業をさらに充実し、子どもの体験活動の機会提供や世代間のふれあい等を通して、地域の活性化を図ります。	地域政策課(2/2) 生涯学習課(12/18)	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	・地区長連絡協議会が事業の実施主体となり、環境の異なる長野県高山村との地域間交流事業を実施。 ・「広域連携中学生交流洋上体験研修」を実施 内容：1市4町1村の中学生が東海大海洋調査船「望星丸」に乗船し、2泊3日の集団生活をしながら海水浴、海洋観察等を行った。 ・「1市4町1村青少年交流キャンプ」を実施 内容：1市4町1村の小学生（4年～6年）が、表丹沢野外活動センターにて野外炊事・工作などを行った。 ・「放課後子ども教室」を実施 内容：町内3小学校の児童を対象とし、地域の大人（放課後子どもサポーター）の見守りや指導のもと、各小学校体育館にて簡単な工作や自由遊び、遊び等で過ごした。	345,328 692,814	受入れ：7月1日（土） 地引網体験学習（高山村参加者101人、二宮町参加者116人）計217人 訪問：未実施 「広域連携中学生交流洋上体験研修」 実施日：8月1日（火）～3日（木） 参加人数：5人 「1市4町1村青少年交流キャンプ」 実施日：12月16日（土）～17日（日） 参加人数：3人 「放課後子ども教室」 実施回数：11回（各校4回×3校・1回中止） 登録児童数：164人 参加児童数：延べ498人	A 実施中	継続・推進
			※⑦ 中学生・高校生の活動や居場所づくり	地域イベントへの積極的な参加を促すとともに、既存の文化施設やスポーツ施設を活用した中学生・高校生を対象とする事業の充実を図ります。	生涯学習課(13/18)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	・「バウンズボール大会」7月開催 内容：地区対抗の部とオープンの部からなり、地域活動の一環として、チームワークを重んじ、地域の人達とのふれあいとスポーツ精神の高揚、体力の向上を図った。 ・「二宮町体育祭」10月開催 内容：町民運動場にて子どもから大人まで多くの町民を対象とし、スポーツで体力・健康づくりを高めた。 ・「二宮町町内一周競走大会」12月開催 内容：地域のふれあいと体力増進の一環として、広く町民にスポーツを普及振興し、スポーツ精神の高揚を目指す。 ・町がイベントを主催するのではなく、方向性を定めて、恵友会等の青少年活動の充実を図る。居場所のみならず、活動範囲を広げる。	1,275,212 (全体3事業費)	「バウンズボール大会」 7月29日（土）・30日（日）延べ参加者人数：146人 「町民体育祭」 実施日：10月1日（日）参加者人数：2,200人 「町内一周競走大会」 実施日：12月10日（日）参加者人数：400人	A 実施中	継続・推進

基本目標5：【あんしん】子育てに配慮した生活環境の整備

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果		
						実施	実施	実施	実施	実施					
1 子育て家庭が暮らしやすい環境の整備			① 良好な住環境づくりの推進	子育て世代が町に定住して、安心して生活や子育てができるよう、安全で快適な住環境づくりを推進します。	都市整備課 (1/5)	実施	実施	実施	実施	実施	開発指導要綱等による住環境整備を目的とした指導を実施。	0	開発協議件数 5件	A 実施中	継続
			② 安全で安心な公園・緑地の整備	子どもの身近な遊び場である公園や緑地を、子どもたちにとって楽しく安全で、安心して遊ばせることができる場所として整備します。	都市整備課 (2/5)	実施	実施	実施	実施	実施	公園等の道具等安全点検を実施。 ・樹木等の剪定、草刈り、簡易の補修を実施。 ・児童遊園地・子どもの広場の道具等更新を実施。	84,255,871	道具等安全点検を行う公園数：73箇所 樹木等の剪定、草刈り、簡易の補修を行う公園数：73箇所	A 実施中	継続
			③ 安全な道路環境の整備	子ども連れでも安心して通行できるよう、道路の段差解消や交差点の改良の他、カラー舗装による視認性の向上、交通管理者である警察との協議による交通安全施設の整備等を進め、安全な道路環境の整備をします。	都市整備課 (3/5)	実施	実施	実施	実施	実施	子ども連れでも安心して通行できるように安全施設の整備を実施。	205,034,857	契約件数27件	A 実施中	継続
			④ 防犯灯等の整備	地域の安全を図るため、防犯灯の設置や電球のLED化など、明るいまちづくりを推進します。	防災安全課 (2/7)	実施	実施	実施	実施	実施	平成27年度中に全灯LED化が完了し、新規設置、移設を含む維持管理により、適切な運用を実施。	17,049,622	LED化で球切れによる不点灯がほぼなくなるなど、適切な維持管理により、明るい街づくりの推進が図られている。	A 実施中	継続
			⑤ 公共施設等の改善整備	公共施設が子ども連れでも利用しやすいように、授乳コーナーやおむつ替えのできるベビーベッドの設置など、各種施設整備を進めます。	財務課 (1/1)	実施	実施	実施	実施	実施	町民センタートイレ改修工事の際にあたり、1階の女子トイレにおむつ交換台の設置を行った。	1,198,800	町民センター授乳室（平成24年6月設置） （平成29年度利用件数）：18件	A 実施中	継続
			⑥ 子育てバリアフリーの推進	子どもや妊産婦など、子育て家庭にとって安全かつ快適に外出できるバリアフリーのまちづくりを推進します。	都市整備課 (4/5)	実施	実施	実施	実施	実施	経年劣化による道路の陥没や道路上にある側溝蓋等の破損について、臨時作業員が穴埋めや補修を実施。	205,034,857	道路等補修 178件	A 実施中	継続
2 子ども等の安全の確保		① 交通安全施設の整備	通学路を中心に危険箇所の定期的な点検を行い、歩道の整備やガードレールなど、交通安全施設の整備を進めます。	都市整備課 (5/5)	実施	実施	実施	実施	実施	子ども連れでも安心して通行できるように安全施設の整備を実施。	205,034,857	契約件数27件	A 実施中	継続	
				教育総務課 (30/33)	実施	実施	実施	実施	実施	通学路の定期的な点検の実施。	0	各校において通学路点検を実施。	A 実施中	継続	
		② 交通安全、防災・防犯指導の充実	警察等と連携し、交通安全教室等を通じて園児・児童・生徒に対する交通安全指導の充実を図ります。また、それに伴う交通安全指導者の確保に努めます。	防災安全課 (3/7)	実施	実施	実施	実施	実施	各交通安全運動期間において通学時の街頭指導や広報啓発活動を実施。 ・警察と連携し、各小学校における自転車乗り方教室や新入児童に対する通学路の歩き方教室、園児に対する交通安全普及支援等を実施。	600,000	各小学校において、自転車の乗り方や通学時の歩き方などを指導し、保護者を含めた交通安全普及により、事故防止の意識啓発が図られている 今年度は、各小学校2回程度 交通安全普及啓発4期間（4月、7月、10月、12月）各10日及び毎月1日	A 実施中	継続	
				教育総務課 (31/33)	実施	実施	実施	実施	実施	警察等と連携し、交通安全教室を実施。	0	各校において交通安全教室を実施。	A 実施中	継続	
				子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	警察等と連携し、交通安全教室を実施（2年に1回）。 ・避難訓練については、毎月実施。 ・引き渡し訓練の実施。	0	避難訓練の実施（毎月）。 引き渡し訓練（防災訓練）を9月に実施。	A 実施中	継続	
		③ チャイルドシート、幼児同乗用自転車の幼児用座席の着用等の啓発	チャイルド（ベビー）シートや子どもの自転車乗用時のヘルメット、幼児同乗用自転車の幼児用座席におけるシートベルトの着用の必要性等の情報提供を行うとともに、交通安全運動等にあわせて子どもの安全を徹底するよう、警察等と連携し啓発します。	防災安全課 (4/7)	実施	実施	実施	実施	実施	各交通安全運動期間においてシートベルトの着用、チャイルドシートの使用、子供の自転車用ヘルメットの着用に関する広報啓発活動の実施。	0	各交通安全期間における広報活動により、普及啓発が図られている 交通安全普及啓発4期間（4月、7月、10月、12月）各10日及び毎月1日	A 実施中	継続	
				生涯学習課 (14/18)	実施	実施	実施	実施	実施	子どもがいつでも助けを求められる「子どもSOSのいえ」を増やすため、二宮町PTA連絡協議会が主体となって周知を図る ・家庭や事業所へ「子どもSOSのいえフレット」の掲示の協力依頼及び周知を図る。	0	掲示箇所数：727箇所	A 実施中	継続・推進	
				防災安全課 (5/7)	実施	実施	実施	実施	実施	各地域での防犯パトロールや登下校時の見守りなどの普及に取り組む。 ・防犯活動に必要な腕章やのぼりの貸出しを実施。 ・安全安心まちづくり旬間での啓発活動の連携強化	135,000	安全安心まちづくり推進協議会の開催により、地域、教育機関を含む幅広い団体との連携強化とともに、町ぐるみでの見守り活動推進が図られている。	A 実施中	継続	
		④ 「こどもSOSのいえ」の充実と周知	子どもが犯罪や不審者から逃れる緊急避難場所として、二宮町PTA連絡協議会が各家庭や事業者等地域の協力を得て設置する「こどもSOSのいえ」事業の支援を行い、普及を推進します。	生涯学習課 (14/18)	実施	実施	実施	実施	実施	子どもがいつでも助けを求められる「子どもSOSのいえ」を増やすため、二宮町PTA連絡協議会が主体となって周知を図る ・家庭や事業所へ「こどもSOSのいえフレット」の掲示の協力依頼及び周知を図る。	0	掲示箇所数：727箇所	A 実施中	継続・推進	
				教育総務課 (32/33)	実施	実施	実施	実施	実施	「二宮町児童・生徒安全対策協議会」を開催。 ・年間3回の「見守り重点日」を設定 ・新小学一年生（希望者）に防犯ブザーを配付	97,350	二宮町児童・生徒安全対策協議会を開催（2回）。 「見守り重点日」を実施 防犯ブザー配付個数：171個	A 実施中	継続	
				子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	不審者情報等の一斉送信を行っている。	—	地域の犯罪情報の共有化により、防犯意識の向上を図る。	A 実施中	継続	
		⑤ 地域ぐるみの防犯活動の推進	安全安心まちづくり協議会を通じ、幼稚園、保育所、学校関係者や地域の人たちによる犯罪情報の共有化により、防犯意識の向上に努めます。 また、防犯教室の実施や各地区の防犯パトロール、児童・生徒の見守り活動など、地域ぐるみの防犯活動を推進します。	防災安全課 (5/7)	実施	実施	実施	実施	実施	各地域での防犯パトロールや登下校時の見守りなどの普及に取り組む。 ・防犯活動に必要な腕章やのぼりの貸出しを実施。 ・安全安心まちづくり旬間での啓発活動の連携強化	135,000	安全安心まちづくり推進協議会の開催により、地域、教育機関を含む幅広い団体との連携強化とともに、町ぐるみでの見守り活動推進が図られている。	A 実施中	継続	
教育総務課 (32/33)	実施			実施	実施	実施	実施	「二宮町児童・生徒安全対策協議会」を開催。 ・年間3回の「見守り重点日」を設定 ・新小学一年生（希望者）に防犯ブザーを配付	97,350	二宮町児童・生徒安全対策協議会を開催（2回）。 「見守り重点日」を実施 防犯ブザー配付個数：171個	A 実施中	継続			
⑥ 妊産婦、子どもの防災対策	災害時の避難方法や、避難所における妊産婦や乳幼児の収容方法等について検討します。	防災安全課 (6/7)	実施	実施	実施	実施	実施	各地区における災害時要配慮者の把握とリスト作成の推進を図る。 ・各避難所での避難所運営に係る検討会議の実施。 ・ハザードマップや防災ガイドブックの全戸配布の実施。 ・引取り訓練の実施や小学生保護者（PTA）への防災研修会の実施	0	各地区名簿での災害時要配慮者情報の把握支援により、平常時から地域支援（相互支援）の促進を図るとともに、避難所等での対応についても検討が図られている。 また、子どもを含む避難行動時の留意事項などについての普及啓発が図られている。	A 実施中	継続			
		生涯学習課 (15/18)	実施	実施	実施	実施	実施	夜間における犯罪未然防止のためのLED防犯灯の適切な維持管理及び運用の実施。 ・防犯パトロールや住民からの不審者情報による警察への取り締まり依頼。	0	各地区の防犯パトロール隊や個人パトロールを含む各種団体との連携により、有害環境の把握及び不審者情報の警察への情報提供が図られている。	A 実施中	継続			
⑦ 有害環境対策の推進	地域住民と協力しながら、有害環境の実態把握に努め、是正が必要な場合は、県や警察に対して指導取り締まりを依頼します。	防災安全課 (7/7)	実施	実施	実施	実施	実施	夜間における犯罪未然防止のためのLED防犯灯の適切な維持管理及び運用の実施。 ・防犯パトロールや住民からの不審者情報による警察への取り締まり依頼。	0	各地区の防犯パトロール隊や個人パトロールを含む各種団体との連携により、有害環境の把握及び不審者情報の警察への情報提供が図られている。	A 実施中	継続			
		生涯学習課 (15/18)	実施	実施	実施	実施	実施	「環境浄化パトロール」（通年実施、年7回）を実施。 内容：青少年の非行化を誘発するいかがいチャラシ、看板、違反屋外広告物の撤去や、非行化の温床となりやすい場所等でパトロールを実施。実施者：環境浄化推進員。 ・「愛のパトロール」（7月と11月実施、年4回）を実施。 内容：町内の巡回と共に、駅周辺等青少年が集まる場所において愛のパトロール（声かけ運動）を実施し、青少年の事故防止、非行防止を図る。実施者：民生委員、青少年指導員、環境浄化推進員、各小中学校及びPTA	15,820	環境浄化パトロール実施回数：7回 ・愛のパトロール実施回数：4回 ・青少年健全育成キャンペーン：2回（7月と11月実施、年2回）	A 実施中	継続・推進			
⑧ 地域ぐるみの非行防止活動の推進	家庭や地域との連携を強化し、啓発活動、巡回指導など、地域ぐるみの非行防止活動を推進します	生涯学習課 (16/18)	実施	実施	実施	実施	実施	「環境浄化パトロール」（通年実施、年7回）を実施。 内容：青少年の非行化を誘発するいかがいチャラシ、看板、違反屋外広告物の撤去や、非行化の温床となりやすい場所等でパトロールを実施。実施者：環境浄化推進員。 ・「愛のパトロール」（7月と11月実施、年4回）を実施。 内容：町内の巡回と共に、駅周辺等青少年が集まる場所において愛のパトロール（声かけ運動）を実施し、青少年の事故防止、非行防止を図る。実施者：民生委員、青少年指導員、環境浄化推進員、各小中学校及びPTA	15,820	環境浄化パトロール実施回数：7回 ・愛のパトロール実施回数：4回 ・青少年健全育成キャンペーン：2回（7月と11月実施、年2回）	A 実施中	継続・推進			

注) 計画事業欄の【新】印は、子ども・子育て支援事業計画から新規に位置つけた事業を示す。

基本目標6：【いきいき】子育てと仕事の両立の推進

施策の方向	No.	施策名	計画事業名	事業内容	担当課	スケジュール					平成29年度（平成28年度の内容を記載しています）			進捗状況 (29年度末時点)	今後の方向			
						27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実施内容	事業費	成果					
1 ワーク・ライフ・バランスの推進			① 意識啓発の推進	家庭生活において、男女が互いに責任をもち、協力しあっていくことができるよう、意識啓発を行います。また、一般町民に対して、仕事のやり方を見直し、早く家に帰れるよう事例を紹介するなど、広報・啓発活動を実施します。	地域政策課 (2/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。 ・町民団体と男女共同参画意識啓発のための「男女共同参画フォーラム」を開催。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。 ・「男女共同参画フォーラム」参加者41名	A 実施中	継続・推進			
					産業振興課 (2/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・男女共同参画に関わる県労福祉課、県雇用対策課等発行のワーク・ライフ・バランスパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	啓発用パンフレット配布回数：13回 配布パンフレット：各3～30部 配布ポスター：1～3部	A 実施中	継続・推進			
			② 育児休業制度等の普及啓発	育児休業制度の定着やフレックスタイム制、育児中における勤務時間短縮の導入など、育児休業等の周知徹底を促進するため、制度の趣旨や内容についての普及啓発活動を実施します	地域政策課 (3/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。	A 実施中	継続・推進			
					産業振興課 (3/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・男女共同参画に関わる県労福祉課及びひかながわ労働センター等発行のパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	啓発用パンフレット配布回数：5回 配布パンフレット：各3～30部 配布ポスター：1部	A 実施中	継続・推進			
			③ 職場環境づくりの促進	男女がともに協力して子育てをする環境づくりを進めます。また、男性も女性も育児休業等が取得しやすい職場環境づくりの啓発を実施します。	地域政策課 (4/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。	A 実施中	継続・推進			
					産業振興課 (4/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・男女共同参画に関わる県労福祉課及びひかながわ労働センター等発行のパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	啓発用パンフレット配布回数：10回 配布パンフレット：各3～30部 配布ポスター：1部	A 実施中	継続・推進			
			④ 男性に対する子育て支援の促進	家事や育児についての学習や体験の機会を増やすため、各種事業等への男性の参加を促進します。	子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・第一及び第三土曜日に突通り子育てサロンを開催。 ・マタニティ教室の一部のコマを父親が参加しやすい土曜日に開催。 ・母子健康手帳交付時に付録として父子手帳を配布して妊娠時期からの父親の育児参加を働きかける。	393,000 15,000	土曜開所回数：24回 マタニティ教室：年4コース（1コース3日間）参加人数：延147人（うち父参加45人）	A 実施中	継続			
					生涯学習課 (17/18)	実施	実施	事業終了	事業終了	事業終了		0		C 未実施または検討中	廃止			
			⑤ 女性の再就職・起業をするための支援情報の提供	出産・育児・介護等で離職した女性が再就職・起業をするために必要な情報をさまざまな角度から提供します。	産業振興課 (5/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・男女共同参画に関わる県労福祉課等発行のパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	啓発用パンフレット配布回数：2回 配布パンフレット等：各20部	A 実施中	継続・推進			
					地域政策課 (5/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。	A 実施中	継続・推進			
			⑥ 各企業等での子育て支援等に関する取組み事例の発信	各事業者等の子育て支援に関する取組み事例を紹介することで、雇用環境の充実を図ります。	産業振興課 (6/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・男女共同参画に関わるひかながわ労働センター等発行のパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	啓発用パンフレット配布回数：3回 配布パンフレット：各20部	A 実施中	継続・推進			
					地域政策課 (6/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。	A 実施中	継続・推進			
2 若者の自立・就業支援		新	① キャリア教育の推進	ボランティア活動、職場体験など、さまざまな体験活動の充実により、児童・生徒一人ひとりが望ましい勤労観や職業観を育むキャリア教育を推進します。また、発達段階に応じて自己の将来の生き方や進路を主体的に選択できる能力・態度の育成に努めます。	教育総務課 (33/33)	実施	実施	実施	実施	実施	・中学生の職場体験を実施し、キャリア教育を推進する。	0	職場体験の実施。 職場体験をした生徒数：217人（中学2年生）	A 実施中	継続			
					新	② 若者の就業支援	就業を希望しながら職に就けない若者や不安定な就業状況にある若者に対して、ひかながわ若者就職支援センター等の関係機関によるカウンセリングや職業訓練など、就業支援や相談機関の情報を提供します。	生涯学習課 (18/18)	実施	実施	実施	実施	実施	・就業支援に関わる県発行のパンフレットをラディアン窓口で配布。	0	・県等発行のパンフレットを配架	A 実施中	継続・推進
								子育て・健康課	実施	実施	実施	実施	実施	・就業支援に関わる県発行のパンフレットを役場窓口で配布。	0	・県等発行のパンフレットを配架	A 実施中	継続
								地域政策課 (7/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・「男女共同参画」に関する県等発行のパンフレットを配架する。 ・町広報紙や町ホームページなどで啓発記事を掲載する。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架。 ・町広報紙、ホームページでの啓発記事の掲載。	A 実施中	継続・推進
								産業振興課 (7/7)	実施	実施	実施	実施	実施	・就業支援に関わる県雇用対策課等発行のパンフレットを役場窓口及び商工会において配布。	0	・県等発行のパンフレットを随時配架	A 実施中	継続・推進

注) 計画事業欄の【新】印は、子ども・子育て支援事業計画から新規に位置づけた事業を示す。



## 子ども・子育て支援給付の量の見込みと提供体制の確保

## (1) 1号認定(3歳から5歳 保育の必要なし)

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としています。

(人)

	現状 30年 4/1	定員	量の見込み				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
①量の見込み (必要利用定員総数)	291	995	288	275	267	258	240
② 内容の 確保の	幼稚園	995	995	995	725	725	725
	認定こども園 (幼稚園型)			0	0	255	255
②-①	704		707	720	713	722	740

## 【今後の方向性】

引き続き町内5園を支援します。

## (2) 2号認定(3歳から5歳 保育の必要あり)

認定こども園は、幼稚園と保育所が一体化した施設で、就学前の子どもを保護者の就労の有無にかかわらず受け入れ、教育と保育の両方の機能を提供するとともに、地域における子育て支援事業を行う施設で、幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型の4タイプがあります。

保育所は、就労などのため家庭で保育できない保護者に代わって、就学前児童の保育を行う施設です。

(人)

	現状 30年 4/1	定員	量の見込み				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
①量の見込み (必要利用定員総数)	233	213	249	237	230	223	207
② 内容の 確保の	保育所(定員)	213	213	213	213	231	231
	認定こども園 (幼稚園型)			0	0	15	15
②-①(定員)	△20		△36	△24	△2	23	39

## 【今後の方向性】

平成31年6月に民間保育所が開所、保育所の拡充が図られるため、次期計画において、今後の方向性を検討する。

### (3) 3号認定（0歳から2歳 保育の必要あり）

地域型保育は、少人数の単位で0歳から2歳の子どもを預かる事業で、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育、居宅訪問型保育の4つの類型があります。

(人)

	現状 30年 4/1	定員	年齢	量の見込み					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
①量の見込み (必要利用定員総数)	18	22	0歳	36	34	33	31	30	
	132	95	1歳 2歳	146	134	126	120	114	
	150	117	計	182	168	159	151	144	
②確保の内容	保育所(定員)	28	22	0歳	28	28	28	32	32
		109	95	1歳 2歳	109	109	109	117	117
		137	117	計	137	137	137	149	149
	地域型保育			2歳	0	0	5	5	5
				0歳	1	1	1	1	1
				1歳 2歳	2	2	2	2	2
		計	3	3	3	3	3		
②-①(定員)	10		0歳	△7	△5	△4	2	3	
	23		1歳 2歳	△35	△23	△10	4	10	
	33		計	△42	△28	△14	6	13	

#### 【今後の方向性】

平成31年6月に民間保育所が開所、保育所の拡充が図られるため、次期計画において、今後の方向性を検討する。

#### 【保育利用率の目標値】

3号認定子ども（0～2歳）の計画期間中の保育利用率（0～2歳の子ども全体に占める3号認定の利用定員数の割合）の目標値は次のとおりです。

	平成30年 4/1 現在	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
保育利用率 目標値	31.1%	27.8%	30.0%	31.7%	36.2%	37.8%

## 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保

事業名	事業概要	単位	実績 25年度	平成 29年度 実績	量の見込み（上段）				
					確保方策（下段）				
					平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①利用者支援事業	保護者および子どもが適切な教育・保育施設の選択や子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集や支援を行う事業	か所	1	1	1	1	1	1	1
			1	1	1	1	1	1	
②地域子育て支援拠点事業 （子育てサロン）	地域の身近な場所で子育て中の親子の交流や仲間づくり、育児相談等を行う事業	延組数	5,383	11,979	9,192	8,532	8,064	7,680	7,344
		か所	2	2	2	2	2	3	3
③妊婦健康診査	母体や胎児の健康を守るために必要な妊婦健康診査を医療機関に委託して実施し、費用の一部を助成する事業	人	2,070	1,853	2,156	2,058	1,974	1,862	1,806
					2,156	2,058	1,974	1,862	1,806
④乳児家庭全戸訪問事業 （こんにちは赤ちゃん訪問）	生後4か月以内の赤ちゃんのいる家庭を訪問指導員（保健師・助産師等）が訪問し、子どもの状態等を確認しながら、子育ての相談を受ける事業	人	156	143	154	147	141	133	129
					154	147	141	133	129
⑤養育支援訪問事業	養育支援が必要な家庭を訪問して、保護者の育児、家事等の養育能力を向上させるために支援を行う事業	人	-	49	15	15	14	13	13
					15	15	14	13	13
⑥子育て短期支援事業	病気・出産・看護等の理由により、家庭において養育することが一時的に困難になった場合に、児童養護施設等において一定期間養育保護を行う事業	人日	-	0	0	0	0	0	0
			状況をみながら検討						
⑦子育て援助活動支援事業 （ファミリー・サポート・センター）	育児の支援をお願いしたい人と、育児の援助を行いたい人が会員登録をし、会員相互間で育児の援助を行う事業	延人数	956	1,530	1,434	1,434	1,434	1,434	1,434
					1,434	1,434	1,434	1,434	1,434
⑧一時預かり事業	【保育所等】家庭において一時的に保育を受けることが困難となった児童を、保育所等で預かる事業	人	170	191	1,464	1,464	1,464	1,464	1,464
			-		1,464	1,464	1,464	1,464	1,464
		人	-	9	565	539	524	507	471
	【幼稚園】在園児を対象に、教育時間終了後や長期休業中に子育て支援の一環として教育を行う事業	人	-		565	539	524	507	471
					565	539	524	507	471
⑨延長保育事業	保育認定を受けた児童について、保護者の就労の理由で保育時間の延長を行う事業	人	107	※3,029	85	80	77	74	69
					120	120	120	120	120
⑩病児保育事業	子どもが病気の回復期に至らない場合であり、かつ当面の症状の急変が認められない場合において、保育所、医療機関等に付設された専用スペースで看護師等が一時的に保育を実施する事業	延人数	-	0	1,176	1,107	1,062	1,020	961
					0	0	0	0	240
⑪放課後児童健全育成事業 （学童保育）	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業	人	140	228	265	264	253	244	236
					248	248	248	248	248

## 子育てサロン移転と民間学童の新設について

### 1、百合が丘子育てサロンを移転について

○子育てサロンとは・・・

- ・小学校入学前のお子さんが親子で遊びに来て、「お友だちをつくったり」、「お母さん同士が気軽におしゃべりしたり」できるスペースで、育児相談員が常駐しています。
- ・現在、栄通りと百合が丘の2か所にあります。

○経過

- ・平成31年6月に社会福祉法人寿考会により、みちる愛児園中里ナーサリーが開園することになり、隣接する旧杉原クリニックの現存建物を活用し、子育てサロン事業及び一時預かり事業を町からの委託により実施する予定でいます。
- ・子育てサロンが3ヶ所となりますが、それぞれの現状を把握し、事業量の必要性を精査し、保育士の確保や予算増、安全面を考慮すると、百合が丘サロンを中里へ移転し、栄通りと2か所で運営することが効率的であり望ましいと考えられる。という結論になりました。

現在

栄通り子育てサロン及び一時預かり  
百合が丘子育てサロン  
百合が丘保育園一時預かり



H31.4より

栄通り子育てサロン及び一時預かり  
中里子育てサロン及び一時預かり  
百合が丘保育園一時預かり **町直営**

委託

### 2、民間学童の新設について

○場 所：中里736-5（旧杉原クリニックの3階・2階）

○開 所 日：平成31年4月1日から

○対象児童：二宮学童に入所できなかった児童

○受入可能人数：50名程度

○運営主体：社会福祉法人 寿考会

○そ の 他 ・二宮小学校から送迎あり

・保育料は公設の学童より2,000円位高い

・「民設学童くれよん」は平成31年3月で閉所となり4月からは寿考会と協力して中里で開所する。

○経 緯：来年度の二宮学童の入所申込みが受入可能人数106名のところ、151名の申込みがあった。二宮小学校内にこれ以上教室を提供してもらうのが困難となり、待機児童が45名程度になる。そんな中、寿考会より現在建設中の新規保育所の敷地内で民設民営の学童を開所する話があった。二宮学童の待機児童の受け皿として開所準備に協力していく。

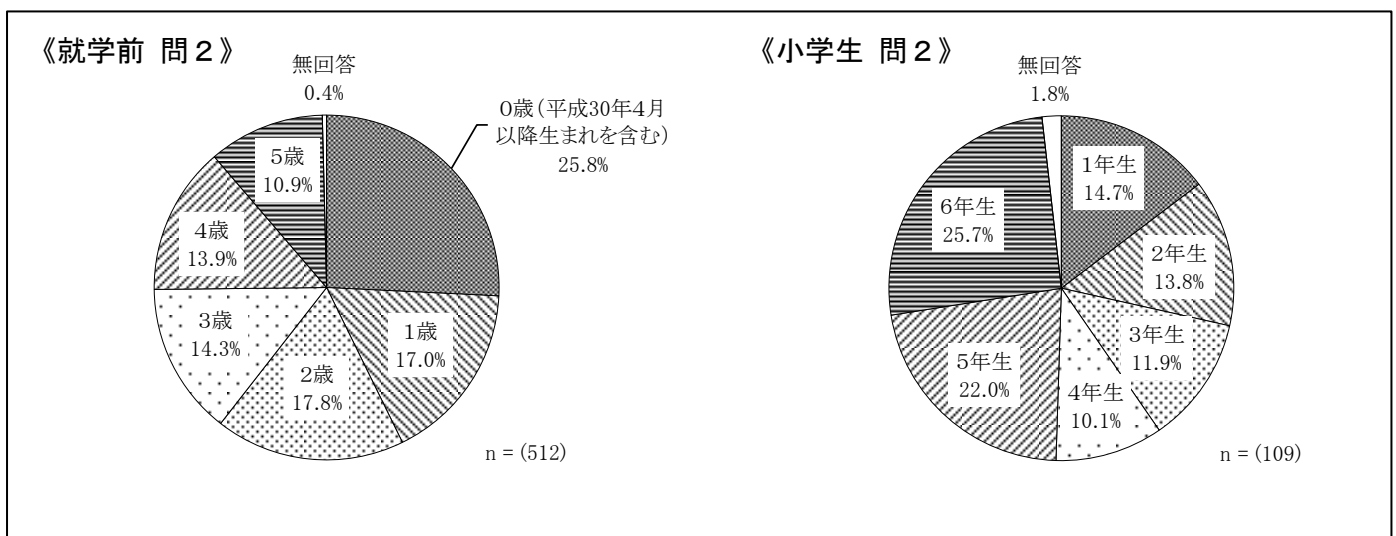
# 二宮町子ども・子育てに関するアンケート調査 結果速報

## 1 調査の概要

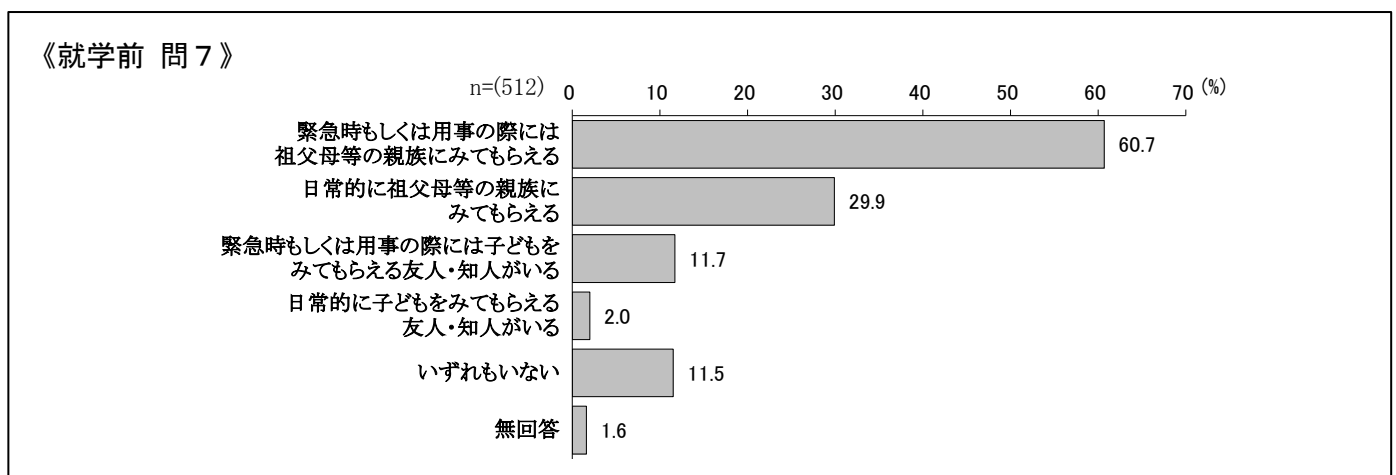
- ◇調査目的：新たな「二宮町子ども・子育て支援計画」を策定（平成32年度）するにあたり、子ども・子育て支援に関してする生活実態や要望・意見などを把握するための基礎資料を得るために実施。
- ◇調査対象者： 就学前調査：町内の就学前のお子さんがある800世帯  
小学生調査：町内の小学生がいる200世帯
- ◇調査期間：平成30年12月14日～12月28日（金）
- ◇調査方法：郵送配布・郵送回収（督促を兼ねた礼状を1回発送）
- ◇回収状況：就学前調査／配布数：800件、回収数：512件、回収率64.0％  
小学生調査／配布数：200件、回収数：109件、回収率54.5％

## 2 結果の概要（抜粋）

### （1）子どもの年齢／学年

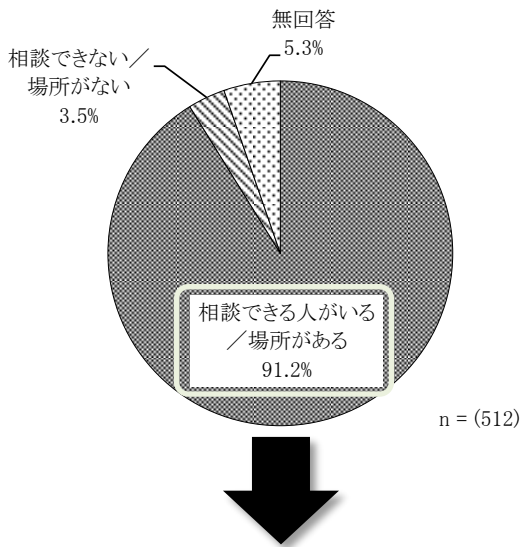


### （2）日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無（複数回答）

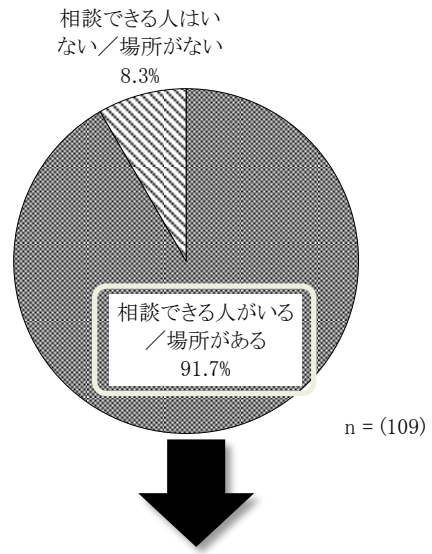


(3) 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び場所の有無  
相談先（複数回答）

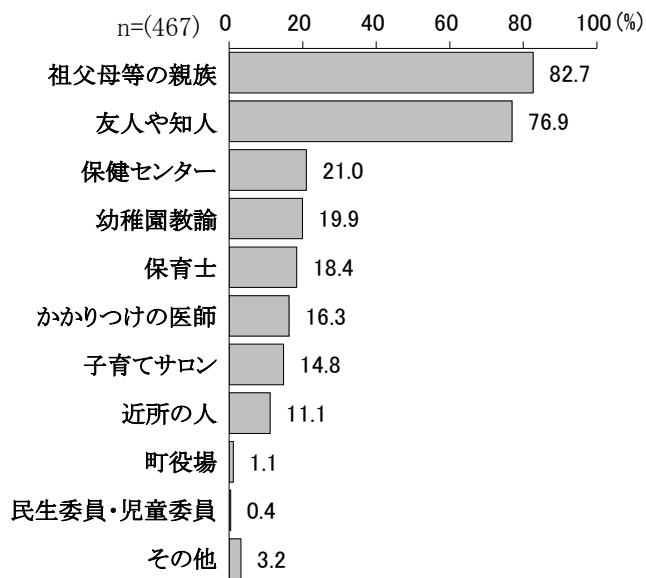
《就学前 問8》



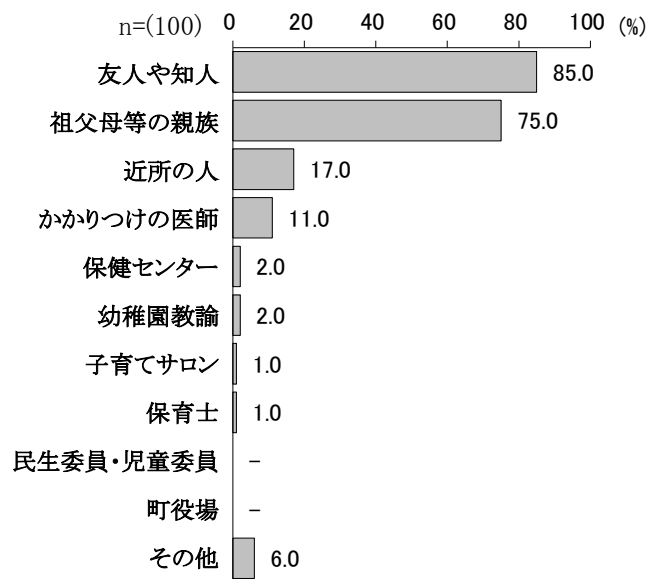
《小学生 問7》



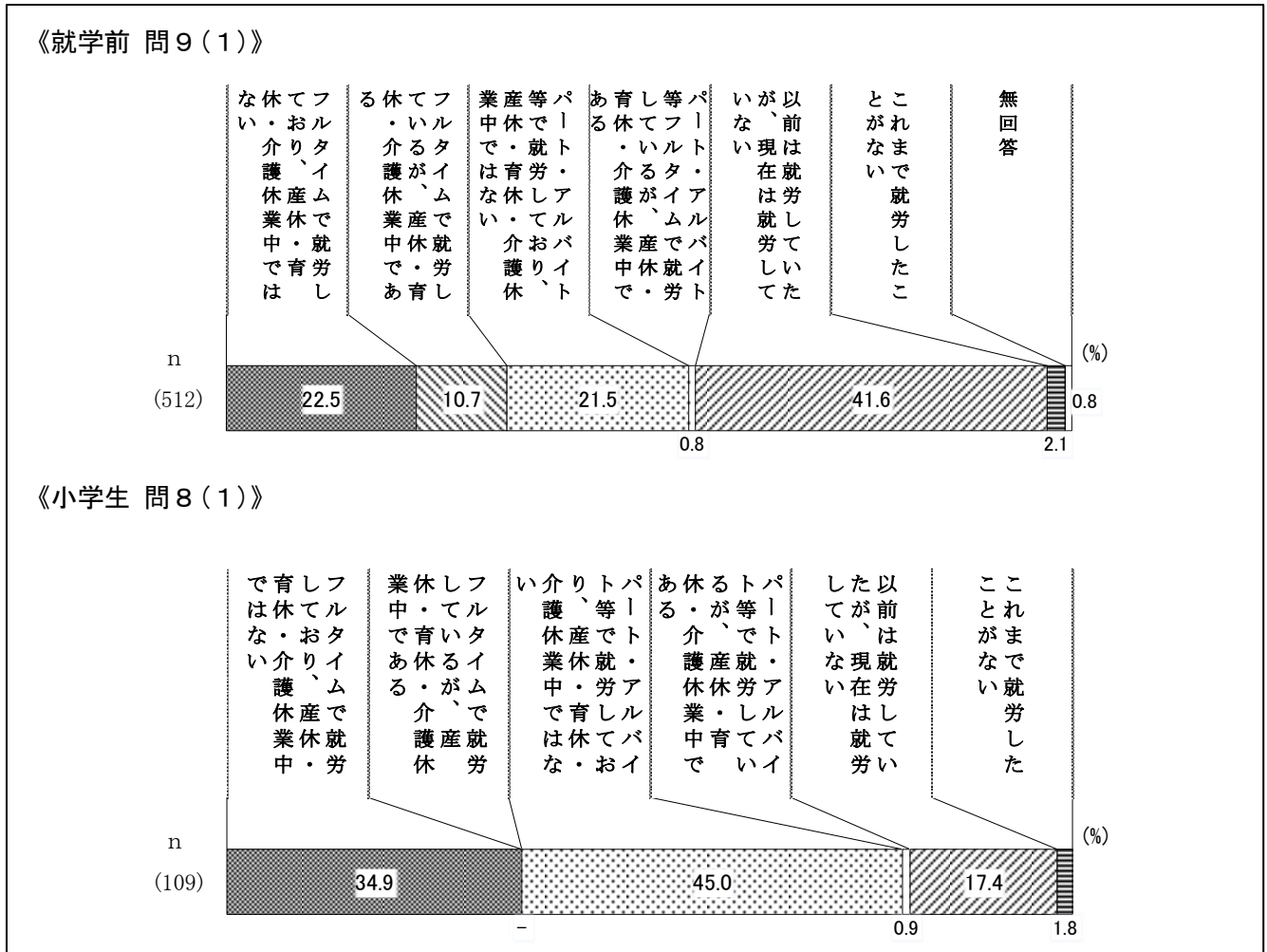
《就学前 問8-1》



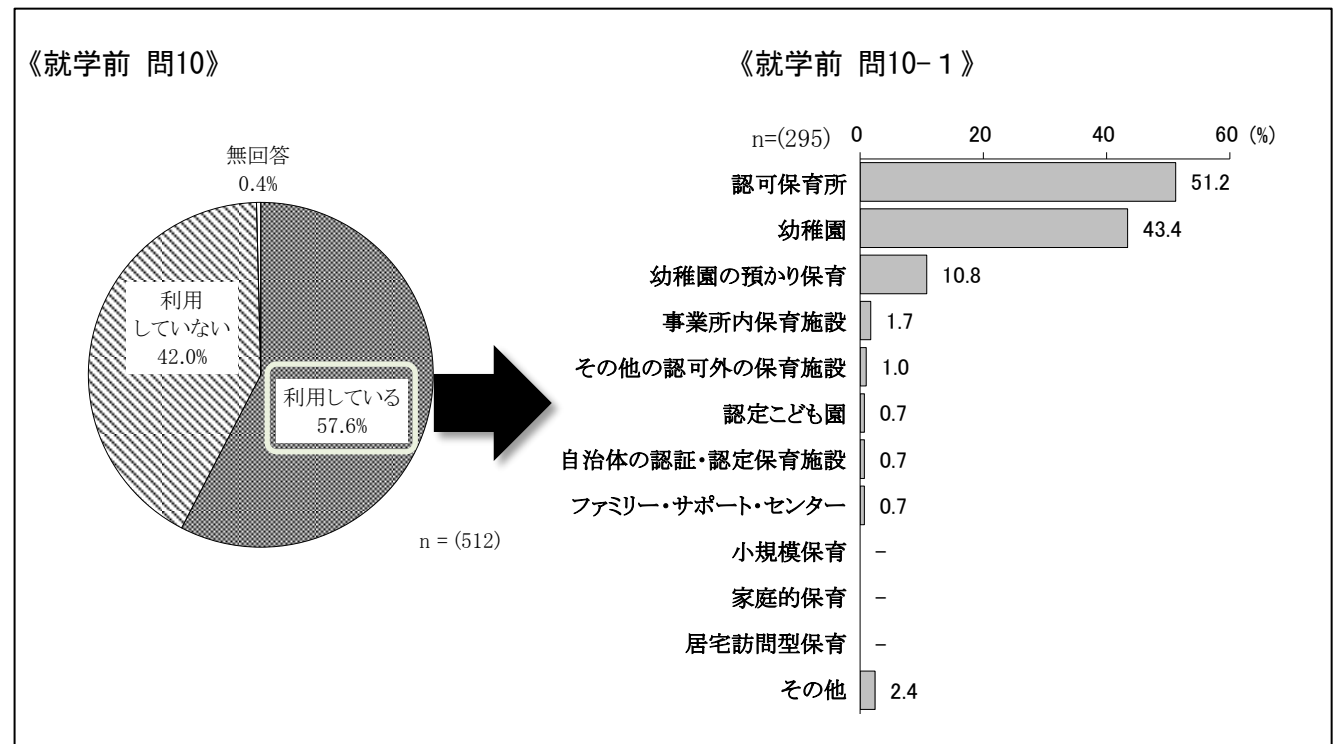
《小学生 問7-1》



(4) 母親の就労状況



(5) 定期的な教育・保育事業の利用の有無／利用している教育・保育事業（複数回答）



(6) 平日の教育・保育事業の利用状況と利用希望

《就学前 問10-2》

◆ 1週当たり

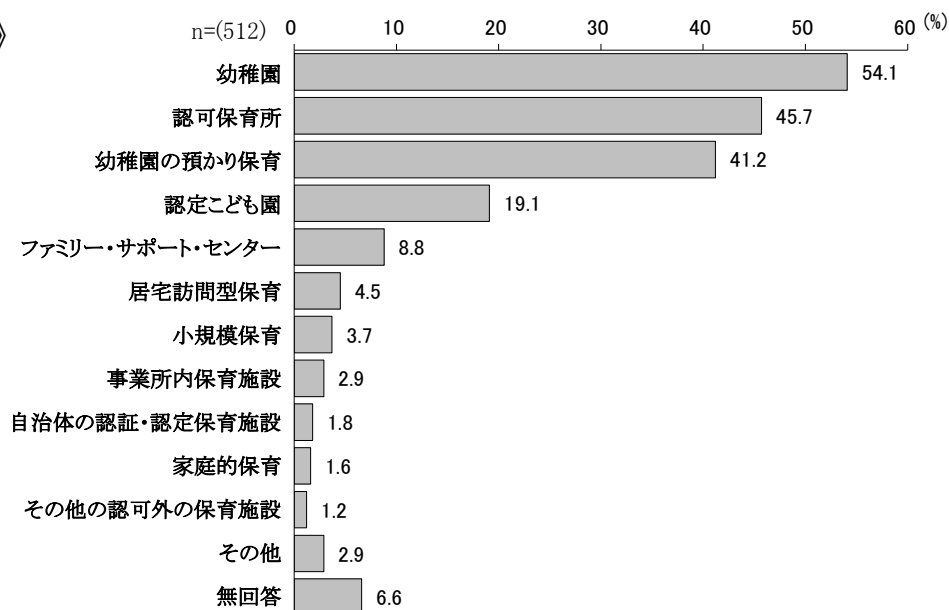
	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
現在	295	0.7	0.3	1.7	2.4	87.5	5.1	-	2.4
希望	295	0.3	0.3	0.7	1.7	62.0	4.7	1.4	28.8

◆ 1日当たり

	調査数	1時間未満	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間以上	無回答
現在	295	-	0.7	-	-	4.7	25.1	10.5	5.4	15.9	15.9	11.9	5.8	-	-	-	-	4.1
希望	295	0.3	0.3	-	-	1.0	5.8	10.8	11.9	12.5	10.8	8.5	5.1	1.7	-	0.3	-	30.8

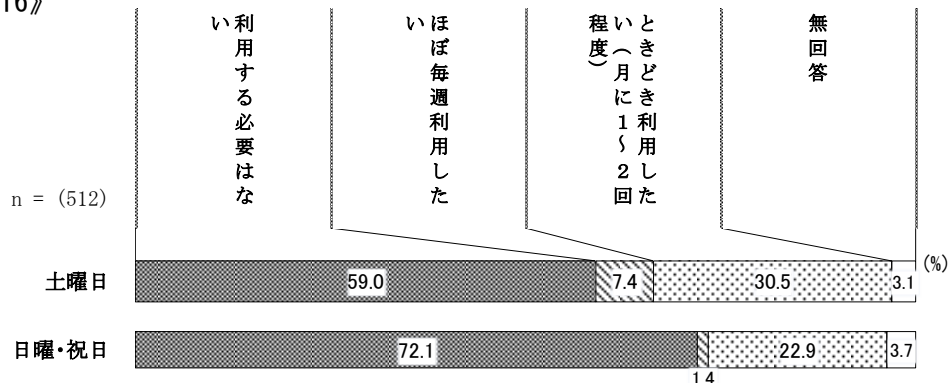
(7) 幼児教育・保育の無償化が実現された場合、利用したいサービス（複数回答）

《就学前 問12》



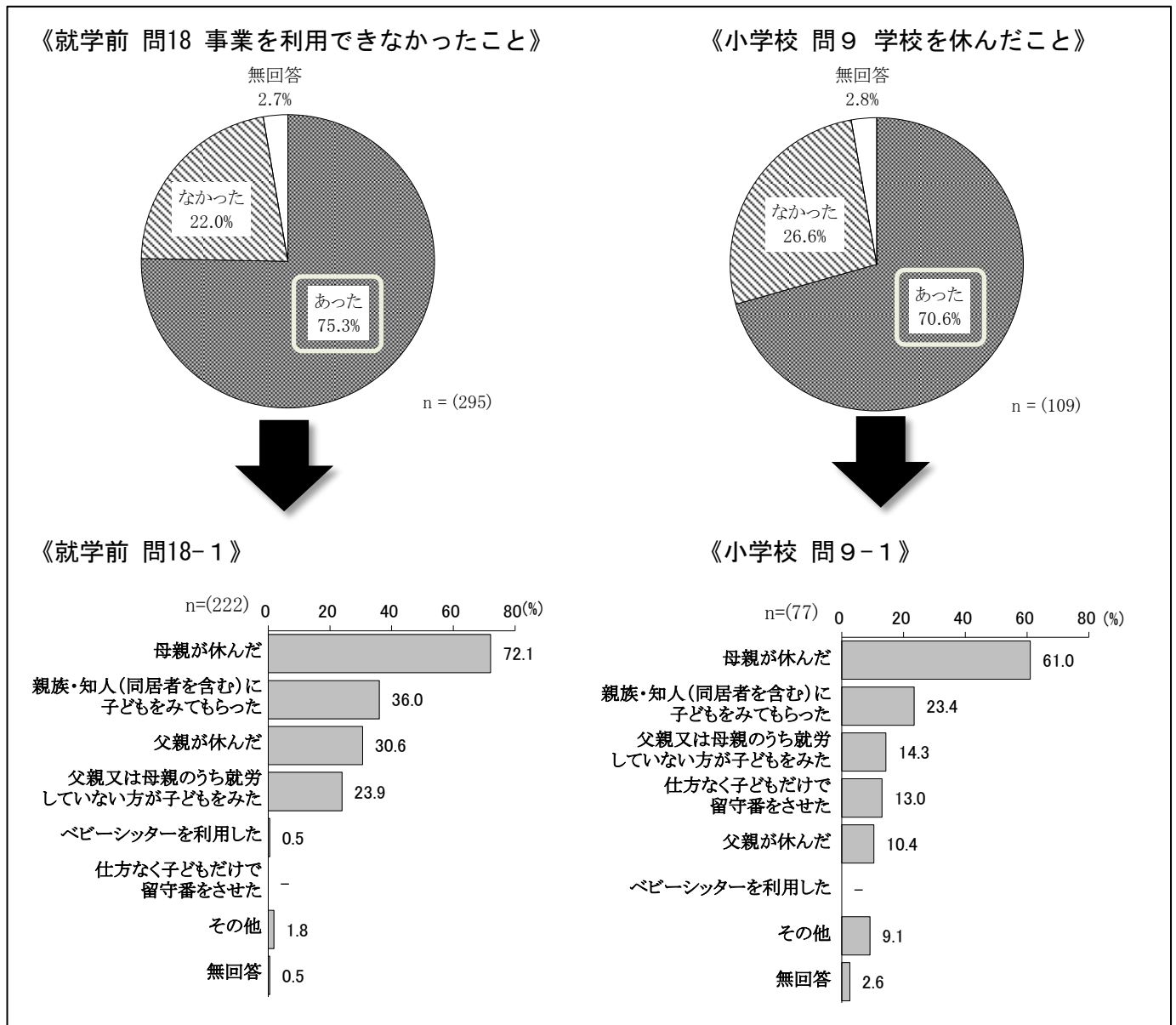
(8) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

《就学前 問16》

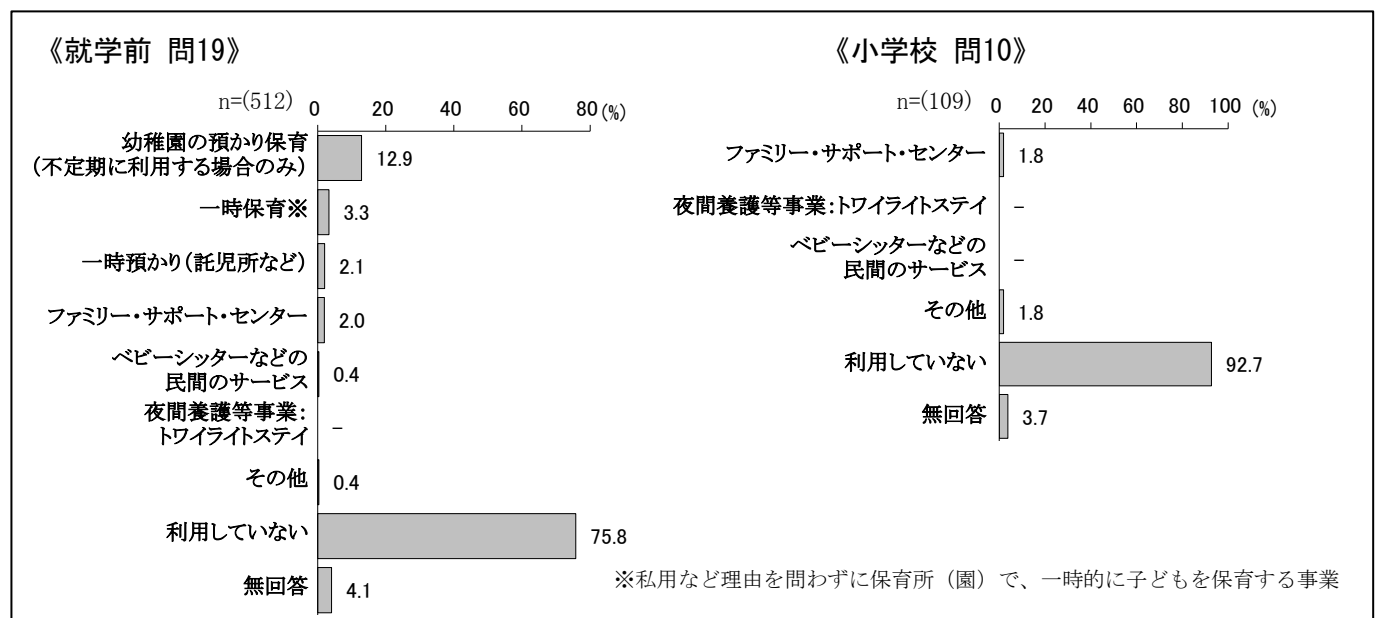




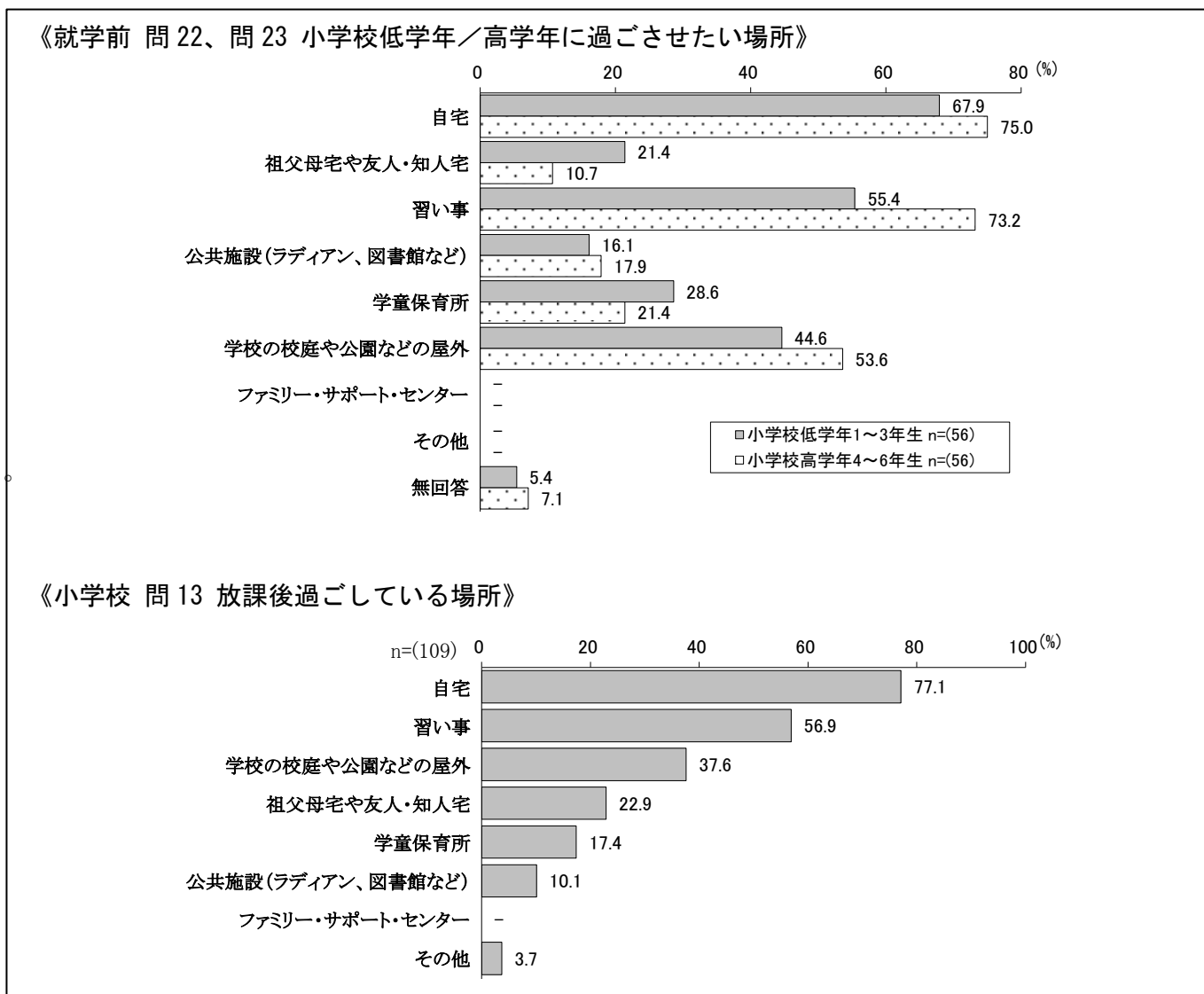
(9) この1年間に子どもが病気やケガで通常の事業を利用できなかったこと／学校を休んだこととその対処方法（複数回答）



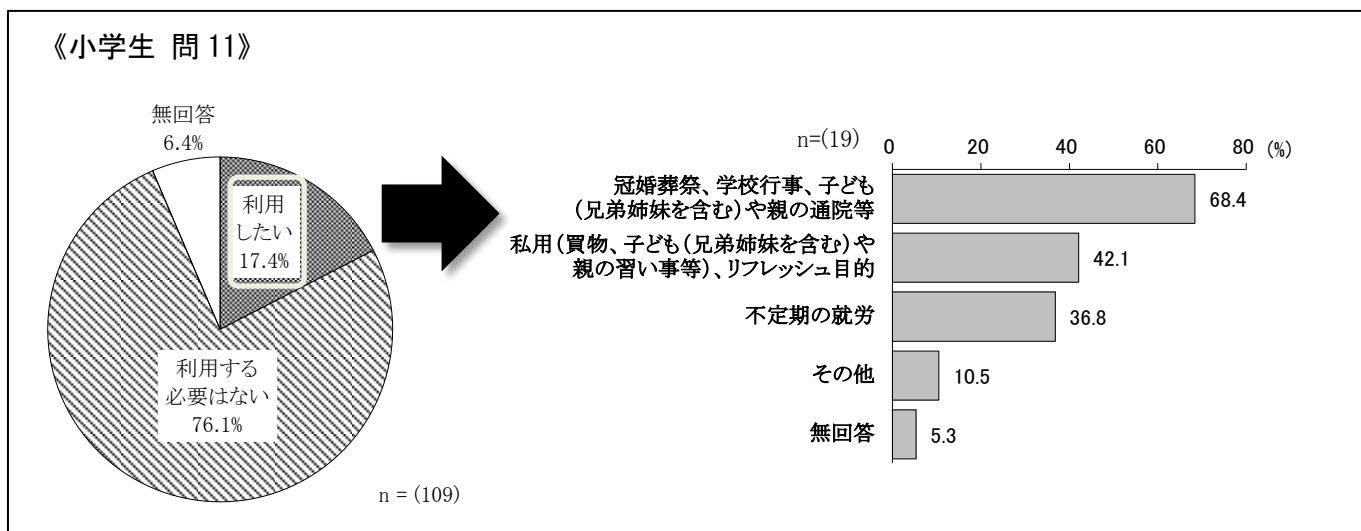
(10) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業（複数回答）



(11) 放課後の過ごし方（複数回答）



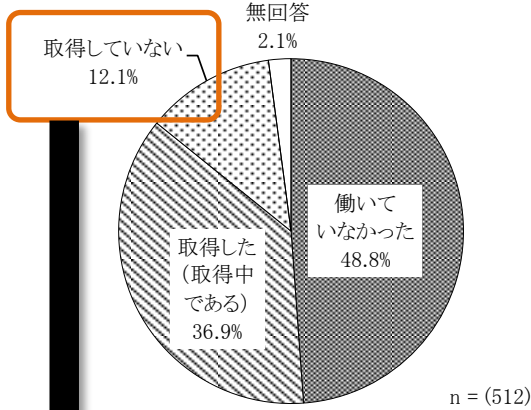
(12) 不定期な教育・保育事業の利用希望／利用希望目的（複数回答）



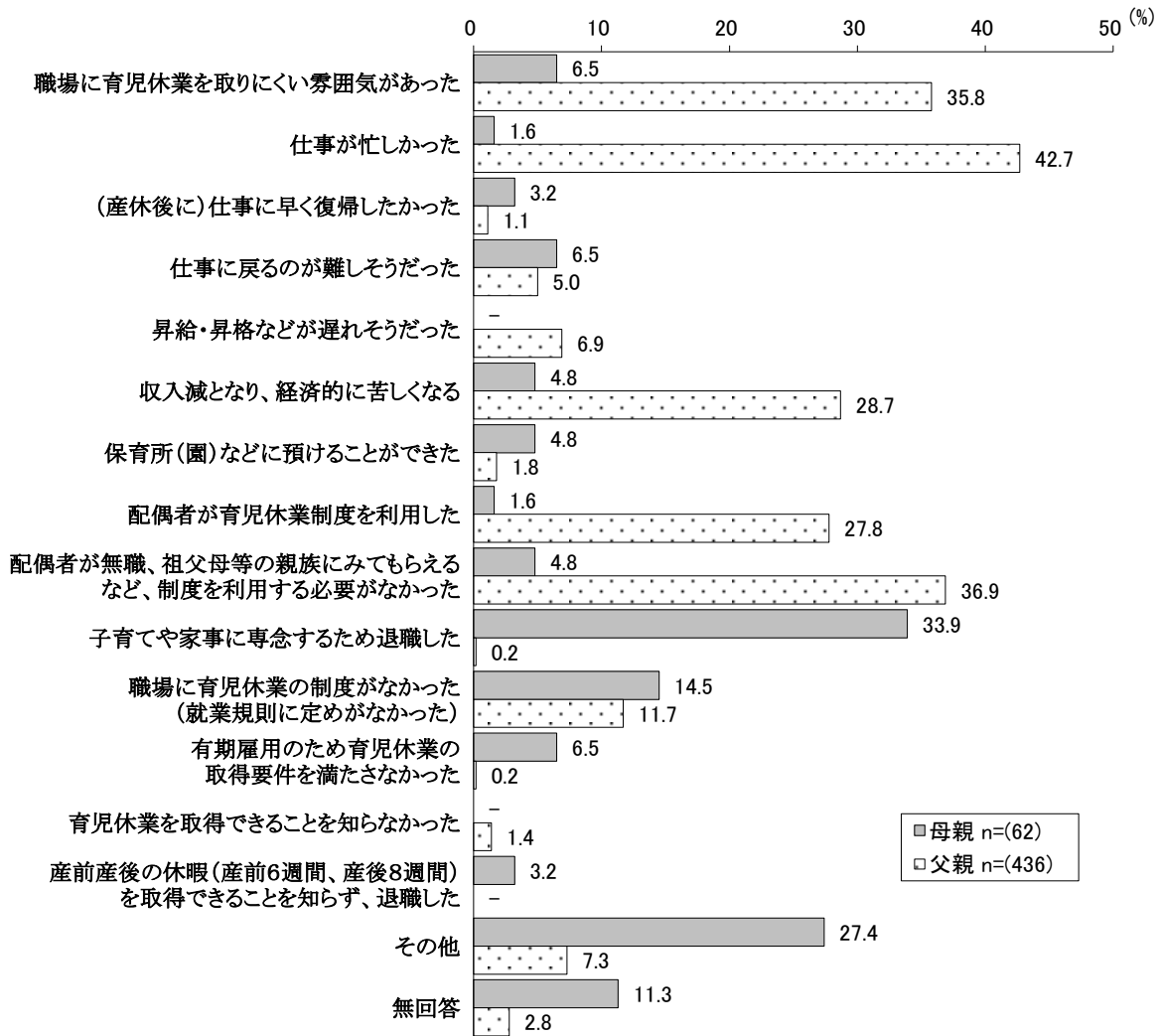
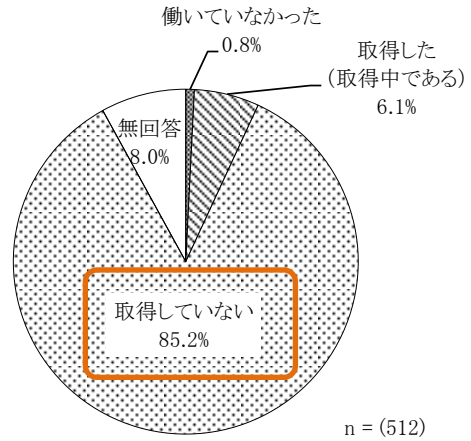
(13) 育児休業の取得経験／取得していない理由（複数回答）

《就学前 問 26》

◆母親

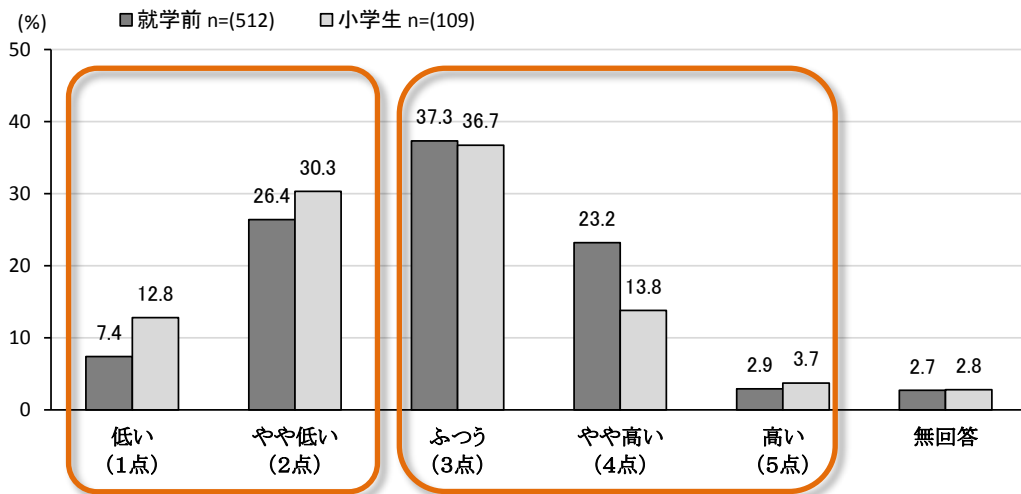


◆父親



(14) 本町における子育ての環境や支援への満足度／その満足度を回答した理由（複数回答）

《就学前 問 27／小学校 問 17》

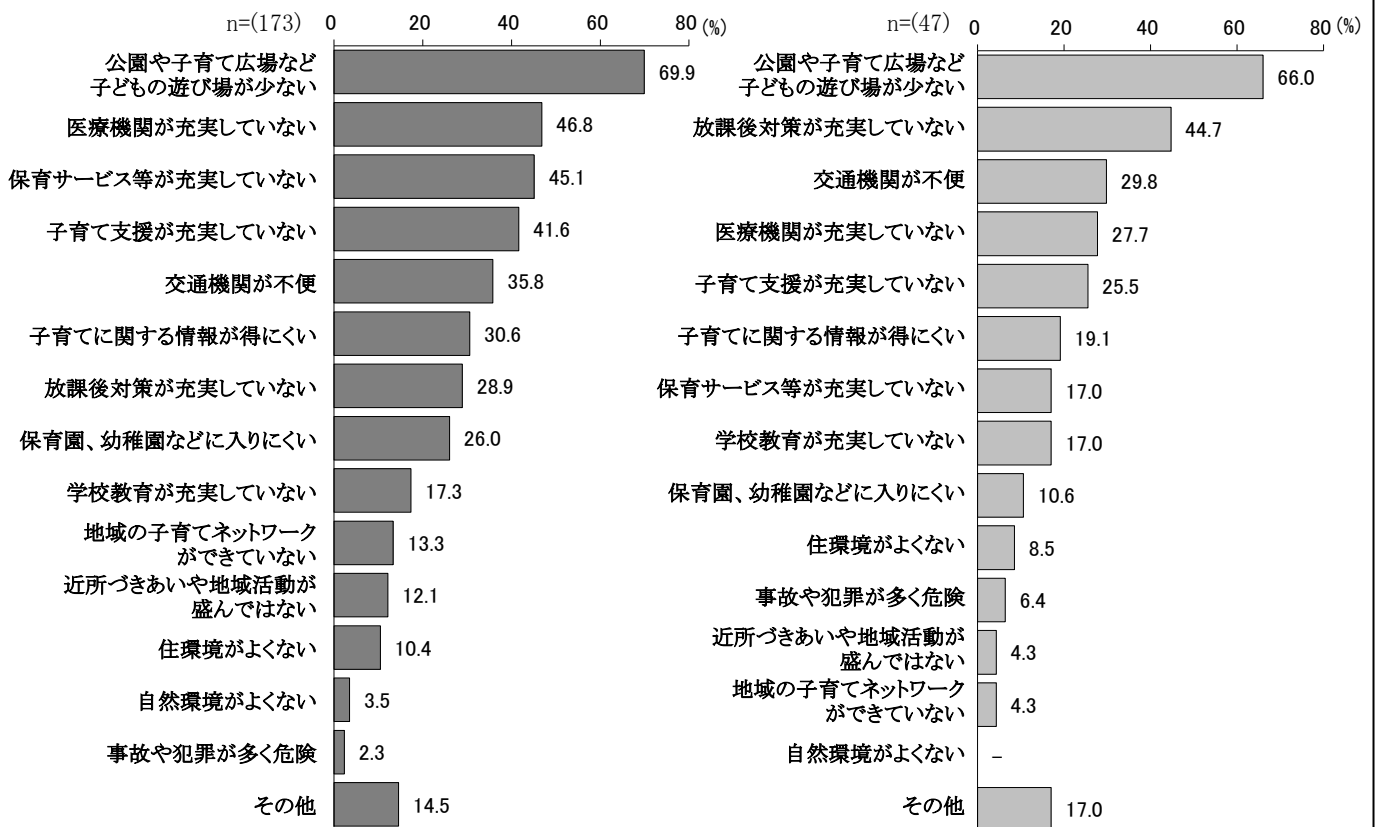


「満足度が高い理由」へ

《就学前 問 27-1／小学校 問 17-1》

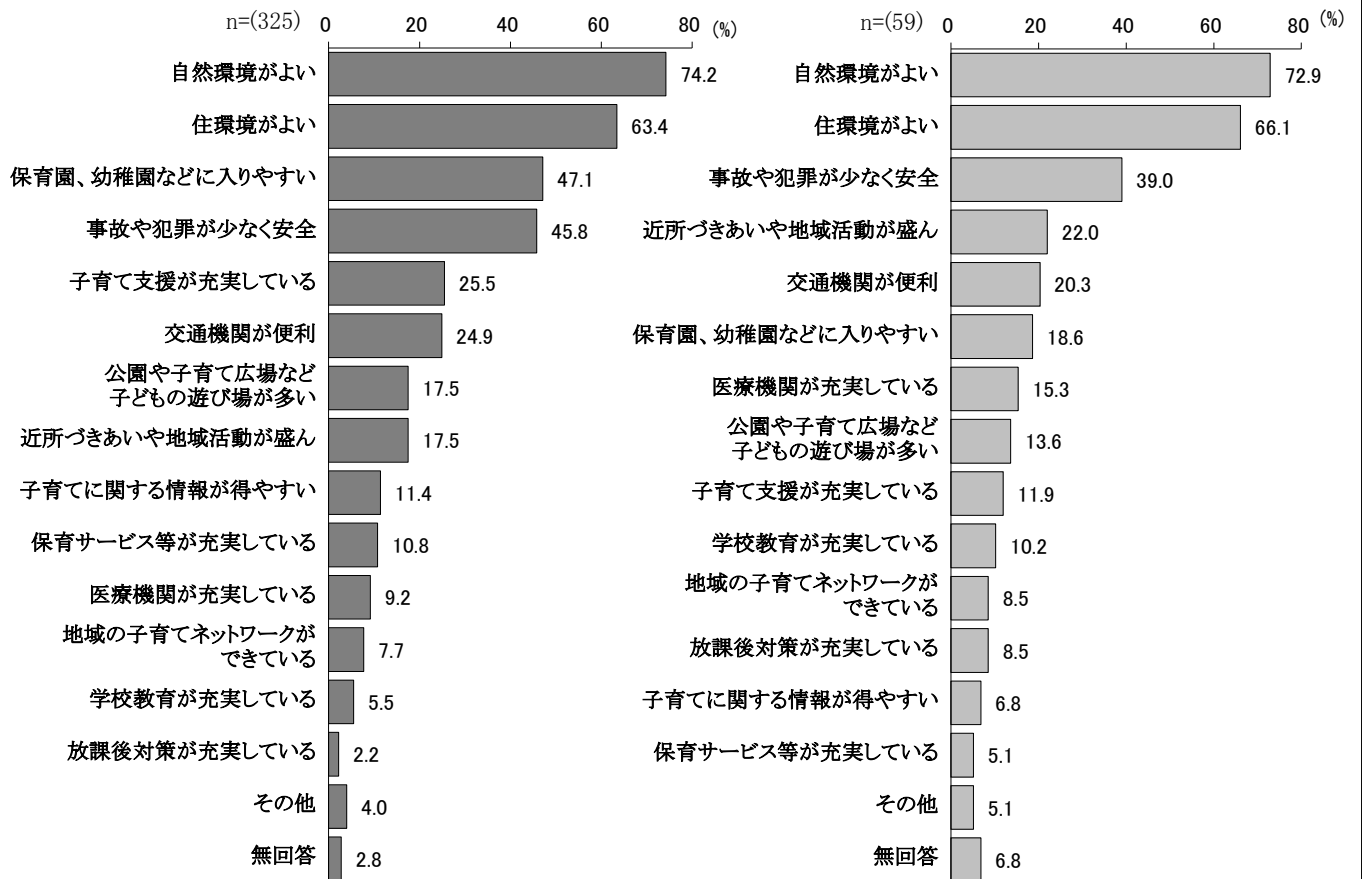
◆満足度が低い理由（就学前）

◆満足度が低い理由（小学校）



◆満足度が高い理由（就学前）

◆満足度が高い理由（小学校）



(15) 教育・保育環境の充実などの子育て環境や支援に関してのご意見等（抜粋）

<就学前のお子さん>

件数	自由意見内容（抜粋）
1	教育に力を入れると同時に、子育ての支援をして、若い世代の居住者を増やし策を積極的に推進していく必要があると思います。保育費が無料になるのは嬉しいことですが、ぜひ保育士の給与や待遇を改善して、いい環境で働いてもらえたらと願っています。先生の数が増えて、無理なく楽しく働いてもらえたら、子供達によりよい教育をしてくれると信じています。今の保育には満足していますが、先生方の苦労を感じるので、ぜひこの点の改善をぜひ実施してもらえたらと切に願います。
2	子育てに関する情報が一切入ってこなく、色々なイベントがあれば参加したいな…と思いますが参加できずにいます。横浜在住のママ友は、地域のイベントに参加して楽しそうです。HP等もっと充実させてくれると良いなと思っています。
3	日曜や祝日にどうしても出社しなければならない日があります。祖父母は頼れず、父親も休みの時と出社の時があるので、日、祝日も預かって頂けると助かります。
4	保健センターは度々利用しています。公園や子育てサロンが増えたらいいなと思いました。地域のイベントや保育に関する情報も保健センター、子育てサロンから教えて頂くことが多いです。就学前で他のママさんと話す機会もなかなかありません。子供が同じくらいの月齢の子と触れ合う場所が広がったら嬉しいです。
5	職場・通勤時間・生活環境で保育園を考えているが、希望する保育園に入ることができず困っている。育児休業中であるが、年度始めの入所ではなく、仕事復帰のタイミングで入所できるようにしてほしい。子どもとの関わりが十分できるようにしたいが1年未満での復帰では離乳食等難しいことがでくる。
6	子供が気軽にあそびに行かれる公園をもう少し充実させてほしい。花の丘公園は駐車場もあり、利便性は高いが遊具が少なく子供がすぐあきてしまう。東大跡地は何もなくスペースが広いだけでつまらない。誰かのお古のようなあそび道具が少しあるだけ。時々イベント等行っているが、何もないあの状態の場所で保険料といって料金を取る意味がわからない。料金を取るならもっと楽しめるように工夫すべき。
7	2019年の保育無償化により、今まで保育料として支払っていた分を貯蓄にまわしたり等できるようになると思うので、経済的な面で助かります。2人目を考えられるようになりました。要望としては、二宮町に産婦人科を作ってほしい。近隣の大病院（東海大大磯や秦野日赤）に産婦人科がないため、平塚や小田原に足を延ばさなくてはならず不便だからです。
8	保育園の延長時間について、他の市町村と比べて認可保育園の延長時間が短い気がします。20時頃まで延長できる園を他では聞くので、もう少し開園時間が長いと助かると思います。
9	発達障害のある子供達が増えているので、専門の知識をもった方達のいる支援施設をつくっていく必要があると思います。
10	病児保育はぜひお願いしたいです。仕事は休めない、でも感染症では祖母にも頼めない…、といった時に困ります。保育園のお迎えが、あと1時間（20：00）長ければ、仕事の的には楽になります。

<小学生>

件数	自由意見内容（抜粋）
1	もっと広い公園が欲しい。遊ぶ所がない。
2	子育てサロンのような、小学生が室内で遊べる施設を作って欲しい。学校には子どもだけで通っているのに、休みの日の学童の送迎や放課後学校の送迎も子どもだけにしたい。親が仕事だと送迎できないから、利用していない。
3	二宮学童を利用しています。今年のGWは長い休みになる可能性があります。祝日関係のない仕事を持つ方も多くいると思います。学童を開いてくださると助かります。全日数でなくても良いです。開いてくださる日に合わせてシフトを組んだりする母・父もいると思います。
4	通学路の見直しを検討したら良いと思われる場所がある。子ども達が利用する場所、通る道、暗い道について防犯カメラの設置の検討（多めに設置希望）や街灯が少ない場所の見直し及び検討をしていただきたい。また、車やバイクが路地から出て来るような危険な場所に止まれ標識やカメラ設置を検討していただきたい。
5	小学校へのエアコン設置に付いて、なぜ、今現在完了していないのか？職員室にはエアコンがあり、低学年クラス児童の教室にない。よくわからない。学校は安全な場所であってはならないはず。事故が起きてからでは遅すぎると思う。もう少し、子ども目線で物事を考えることはできないものか？勝手な意見ですみません。
6	学校で担任の先生を補佐する支援員を増やして欲しい。1年生の時は常に1人の方がいたが、2年生では学年で1人となってしまった。地区の子ども会は必要ないと思う。親にとって役員は負担が大きく、活動は役員の子どもの負担になっている感じがする。普段は子どもが帰宅する時間までに帰れるよう、パートの仕事をしているが、長期休みは子どもを一人で留守番させなくてはならない。長期休みに学童を利用したい。
7	不登校の児童・生徒の数が多。適応指導教室（教育支援室）のあり方が柔軟でなく、学校に通えない子ども、家庭の現状に合っていない。例えば、送迎が必要、日課・学習内容の工夫がない、学習環境（施設が狭い、人的配置が少ないなど）が充実していない、など。学校との連携も弱いと感じる。学校側の支援体制が追い付いていない。支援員の数が少ない。学校に通っても、別室登校の場合、学習の保障がされていない。
8	子ども会やPTA活動など、子供の数が多ければ多いほど負担になる。あり得ないと思う。毎年、役員をやらされて、子どもとの時間を奪われている。どうにかして欲しい。仕事をしているのに、子どものためじゃなく、役員のために休暇を使用しなくてはいけないなんて、意味がわかりません。預かりの充実よりも、負担を減らした方がいいと思う。
9	子育て支援の各種施策は重要であるが、少子高齢化の進展による歳入減少の影響を免れない二宮町の財政状況などを踏まえたうえで、その他の重要施策も合わせた持続可能でバランスの取れた資源配分をお願いしたい。また、各種施策を単体で考えるのではなく、施策間のシナジー効果などが発揮できるよう、効率的な政策の実施をお願いします。
10	学習環境の充実のために、教員を増員していただきたい。学校設備（ICT機器など）の充実を図ってもらいたい。